京城日報
朝刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地
發行所 京城日報社 合資會社

伏見博英海軍大尉 南方第一線で御散華

【東京電話】海軍大尉伏見博英伯は八月下旬南方第一線にあって作戦要務を帯び飛行機にて御活躍中敵機と交戦重傷を受け、同月廿六日戦傷死遊ばされた、四日午後三時海軍省公表並に海軍省副官談をもってこの旨發表され、少佐に御進級遊ばされたが、畏きあたりでは伏見少佐の功績を嘉みせられ特に金鵄勲章功五級ならびに木杯一組を授賜あらせられた、伏見少佐は畏くも前軍令部總長元帥伏見宮博恭王殿下の第四王子にわたらせられ東亜戦争勃發の前は軍令部に勤務、本年七月以來南方第一線〇〇部隊司令部員として出征御活躍遊ばされ、四日御三年祭を迎へさせられた北白川宮永久王殿下と共に御尊い皇族の御出身にもかかはらず常に熾烈なる最前線に挺身御散華遊ばされたことは誠に恐懼にたへないところで、その御最期を悼むとともに一億國民は米英撃滅の決意を更に固くし、この大戦に勝ちぬかねばならぬ

【御略歴＝伏見博英伯】
御略歴 大正元年十月四日生れ、昭和十年十一月兵學校卒業、十一年四月任少尉『山城』乗組、『神通』乗組、十二年十一月任中尉『足柄』乗組、『長門』『木曾』『長鯨』各分隊長、人事局第一課勤務、十四年十一月任大尉『山城』分隊、開戦前の多端なる國際情勢の時、軍令部で活躍、通信學校高等科學生などを經て海上幕僚、二、支那事變には北中支方面で活躍

海軍省公表（九月四日十五時）「海軍大尉伯爵伏見博英は八月下旬南西太平洋方面において作戦要務を帯び飛行機にて行動中、敵機と交戦、機上にて重傷を受け同月廿六日戦傷死を遂げたり
二、八月廿六日附左の通り進級せしめられたり
海軍大尉伯爵 伏見博英
任海軍少佐
内閣發表
海軍少佐伯爵 伏見博英
一等伯爵
叙功五級授金鵄勲章 賜木杯一組

侍従御差遣

【東京電話】畏き辺りでは海軍少佐伏見博英伯の南方第一線において戦死の趣を聞召され八月廿六日侍従を同伯邸に差遣され篤く弔問せしめられ、續いて同三時廿分皇后陛下には御使として同部事務官を、又、皇太后陛下には御使として清閑寺事務官をそれぞれ御差遣弔問せしめられた、宮家をはじめ奉り各宮家におかせられてもそれぞれ別當、事務官を同伯邸に差遣なされ弔問せしめられた、これより先き御戦傷の報に御父宮伏見元帥宮殿下には伏見宮故博義王妃朝子殿下、御姉宮久邇宮妃知子女王殿下の御二方とともに御兄君華頂博信侯と御揃ひにて直ちに御見舞ひあらせられ、廿八日には伯の戦傷死の報に秩父、…ども一再にとどまらず級友の信望

尊き挺身御垂範 海軍副官談

伏見伯は畏くも伏見宮殿下の第四王子におはしますが、申すまでもなく御父元帥宮殿下には長年海軍の御重職にあらせられ、また御兄の華頂博信侯は目下軍要職に勤務中で畏き御一家をあげて率先海軍にすゝませられて國難につかせられると共に熱誠にたへないところであります、伏見伯は第一線〇〇部隊司令部に勤務、飛行機で行動中重傷を受け百方手を盡しましたが遂に戦傷死されました、伏見伯は戦前軍令部に勤務、開戦前の多難なる職務下にあって日夜精勵し、更に七月以來第一線に出動して前線で活躍中でありました、日頃極めて熱心に職務に勵ませられ特に通信兵器改善に對する優秀なる着想なる戦局に處し完勝へと挺身なくする次第であります、伯は竹の園生の御出身に拘らせられず身を最前線に伍し苛烈なる戦場裡に挺身御垂範の御最期を悼むとともにいよいよ熾烈なる戦局に處し完勝へと挺身を深くする次第であります

堀井見習士官以下 見習士官 准士官 十七名任官 山崎部隊に重ねて恩命

【東京電話】一億國民が齊しく軍神として景仰する北海アッツ島守備隊長山崎保代大佐以下玉砕将兵二千五百有餘名に對する全員進級の恩命は去る廿九日發表され、われら銃後國民はこの鴻恩無比の光榮に對し感謝と感激の熱涙を捧げるとともに皇恩の無窮に感泣したのであるが、今回畏くも堀井正一見習士官など十七名の見習士官、准士官に對しそれぞれ有難き任官の御沙汰あらせられ四日陸軍省より發表され前回發表の十七勇士の名が燦として輝き、ここにアッツ島に玉砕せる山崎部隊長以下各軍神部隊の全将兵は悉く破格の恩命に浴し、その赫々たる不滅の武勲は世界史にさらに一段の光輝を放つこととなった、北海アッツ島の鎮護に身を捧して伍し、遂に玉砕護國の神霊と化した山崎部隊長以下将兵二千五百有餘名の偉勲は戦陣訓に示され「生死を超越し一意任務の完遂に邁進すべし、身心一切の力を盡し從容として悠久の大義に生くるを喜びとすべし」との軍人最高の死生觀を國民に對する献身奉公の亀鑑として身をもって示されたものである、この崇高な盡忠精神こそは一億國民の齊しく景仰しその胸底を激しく打つものがある、されば今こそ全國には今や軍神部隊の崇厳の気が澎湃として起り國民的激情となって現はれつゝある「アッツ島軍神部隊につゞけ」決戦下の全國民は凛然襟を正してこの崇高なる精神をわが心として米英撃滅に勇往邁進せねばならない

陸軍省發表（九月四日）アッツ島にて戦死せる見習士官、准士官十七名に對し今般左の通り任官の恩命を拜したり

見習士官 堀井正一
陸軍准尉 千葉健治
同 丸山新次
同 西村仁太郎
同 高瀬寛一
同 東海林俊次郎
同 村本太一
同 大友勝雄
同 加藤忠一
同 石塚清次郎
任陸軍少尉（各通）

技術部見習士官 坂元力
陸軍兵技准尉 猪狩米吉
任陸軍兵技少尉（各通）

衛生部見習士官 辛島優一
同 林信幸
同 田村六郎
同 渡邊初男
任陸軍軍醫少尉（各通）

衛生部見習士官 武政良夫
任陸軍藥劑少尉

社説 航空決戦への擧國動員

一

最近に於ける戦局の様相を見るに、航空決戦は日と共に激烈の度を加へつゝある。即ち八月卅日南方アラフラ海のアルイ諸島マイコールに對し、敵米國が戦爆機六機を以て來襲したる外、同じ日敵はブーゲンビル島東端に敵戦連合の約五十機編隊を以て來襲、卅一日には同じく敵戦爆連合の八十機がコロンバンガラ島のわが陣地に來襲するなど、日と共に敵の反攻は執拗を極め、その數においても次第に増加の趨勢を示しつゝある。もとよりこれに對するわが陸海空の諸部隊は、儼然として邀撃、撃破の効率を諦めつゝありとはいへ、必ずしも晏如たり得ないことを知らねばならぬ。

二

一方、大陸方面における在支米空軍の蠢動も見逃す譯に行かず、わが陸鷲部隊はその機先を制して、一日には建甌を急襲、別動隊は廣東省西江の要衝巴東、三斗塘間の敵艦船を攻撃して、いづれもその滑走路乃至在江艦船を多數炎上せしめるといふ戦果を擧げてゐる。然しこれとて必ずしも無人の境野を行くが如きものでなく、敵の熾烈なる防空砲火を冒しつゝ敢行されたるわが荒鷲部隊の決死的爆撃行によるものであって、彼我の空中決戦は益々その度を加へ來りつゝあるのである。否、わが戦果の多ければ多い程、却って敵の戦意を煽り立てることともなって、敵は數に依る壓迫を唯一の作戦としつゝあるとも見ることが出來る。

三

既に、一日未明わが南鳥島に來襲せる敵の如きは、航空母艦二隻を基幹に、戦爆連合百六十機を以て爆撃を加へて居り、また二日午後コロンバンガラ島に來襲した時は、これまた戦爆連合百五十四機といふ大編隊であったことを見逃すことが出來ない。之に對し南鳥島の場合は南海の一孤島ではあり、其損害も特に擧げる程のものでなく、コロンバンガラ島の際も、わが方は負傷者數名を出したのみで、逆に敵機を十三機も撃墜してゐるから、その戦果に至つては依然從前と變るところなく、わが方の反撃が壓倒的であつたことは言を俟たない。

四

然し、これ等の事實の示す結果を綜合するのに、敵が漸くその整備せる航空力を擧げて、失地回復の爲にはわが本土を狙ひつゝあることを示唆するものであって、南鳥島來襲の如きは、單なる一孤島を襲つたと見るよりも明かに それによりわが本土を急襲することに對する公算を顧慮みしたものと考へなければならない。然る時、これに對するわが方の備へは果して萬全であるか否か。作戦に關する限りは、これを將兵に委ねて些かの憂ひもないのであるが、それ等將兵に後顧の憂ひなからしめるための後方兵備が整へられつゝあるか否か。

五

本年一月科學技術審議會の第一回總會に提案された「航空機技術方式確立に關する件」が生産技術方式確立に對する具體策として、八月卅一日の閣議に附議決定した「航空期の増産確保のため必要なる工作機械に關する應急措置の件」は、いづれも現下の急務たる航空兵力増強への緊急策であって、これに應へる途は、一意ただ戦力擴充のための増産第一主義に基かねばならぬことを知るであらう。それと共に科學技術陣の飛躍的進出と足並を揃へ、民防空の備へを層一層鞏固にするは勿論、航空機の増産に對處するためには、航空兵員としての青年層が、戦爭第一主義に徹し、凛然起つて空への出征に挺身することでなければならぬ。けだし今や航空決戦は物と人と、その量と質とによって決せられる段階に入ったからである。

原料輸送 兩計畫等を検討
九月中旬、鐵鋼特別査察を實施 半島には特別調査班

【東京電話】商工省では九月中に行はれる鐵鋼特別査察の實施要領を四日左の如く發表した

商工省發表 鐵鋼特別査察實施要領

一、商工省においては鐵鋼生産の急速かつ强力なる増强に資するため商工大臣閣議報告の趣旨に基き八幡、廣畑の各製鐵所につき鐵鋼統制會および日本製鐵株式會社とともに徹底的自己査察および調査を行ひ、特に石炭、鑛石などの原料計畫および輸送計畫の再検討をなすとともに、なほ茂山鐵山および清津、兼二浦の各製鐵所についても右に即應し特別調査を行ふこととし、これが實施に當りては内務省および朝鮮總督府と緊密なる連絡を取るものとす

二、本査察は昭和十八年九月中旬および下旬においてこれを實施するものとす

三、査察事項

1、昭和十八年度生産計畫に關する事項

2、製鐵所についてはその原料計畫、輸送計畫および右諸計畫の實施狀況ならびに今後の見透しに關する事項

3、製鐵所については海上輸送量の徹底的節減及び、これによる餘剰船腹の活用ならびに海上輸送に依存せざる諸原料の利用强化若くは製鐵方式の刷新改善に關する事項

4、鑛山及び炭坑については増産および品位向上に關する事項

四、その他

1、本査察の結果については臨時生産増強委員會に報告し、要するに施策を閣議に稟請し、または報告するなど適當なる措置を取るものとす

2、査察に當るものの編成

朝鮮班編成

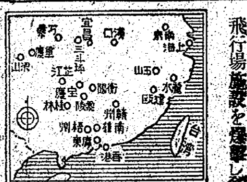
（班長代理）商工省金屬局鐵鋼第二課長 石田稔
（班員）鐵鋼統制會生産部次長 相山嘉貫
日本製鐵株式會社運輸局次長 石澤武彦
日鐵鑛山株式會社採炭部長 森田正見
同採鑛部次長 熊丸徹
（補佐）商工省金屬局事務官 小出千速
同 技師 高橋哲四郎
同 同 木村多平
同 同 田村二三雄
同 燃料局囑託 井口康正
事業鑛山監督局技師 相京光雄
鐵鋼統制會生産部 後藤實
同整備部鑛石課長 田中貞次
同燃料課 牧田久生
日本製鐵株式會社建設局計畫課長 岡野義夫
作業局加工課長 矢毛石榮作
同作業局製鋼課長 遠藤勝雄
同業務局燃料課長 高柳常雄
運輸局業務課主事 津氏正
▲内務省および朝鮮總督府參加者氏名は別途決定するものとす

鐵鋼特別査察日程

朝鮮は九月四日打合せ、調査事項決定（商相官邸）▲同十日商工省統制會日本製鐵說明聽取（商相官邸）▲同十一日現地調査事項決定（大東亜會館）▲同十八日清津製鐵所調査▲同十九日茂山鐵山説明聽取▲同廿一日、廿二日兼二浦製鐵所調査▲同廿四、廿五日朝鮮總督府と打合せ▲同卅日増産案取纏め終了

陸鷲、建甌を連爆襲 更に南雄、梧州にも巨彈

【〇〇基地四日同盟】わが陸鷲は二日また福建省建甌飛行場を攻撃、滑走路に全彈を命中せしめ當分使用不能に陥らしめるとともに、さらに別動隊は戦爆連合の編隊をもって同日午後在支米空軍のゲリラ出撃重要基地たる廣東省南雄及び廣西省梧州を急襲、熾烈なる對空砲火を冒して飛行場施設を爆撃し多大の損害を與へた



廣東で二機

【廣東四日同盟】わが陸鷲の猛襲に痛撃を喫した米英空軍は性懲りもなく必死の反撃を企図してまたもや四日午後三時十分頃P40十三機、B25五機をもって廣東地區に來襲したが、わが陸軍航空部隊の迅速果敢なる邀撃に遇ふや何等なすところなく遁走した、わが陸鷲はさらにこれを急追撃し、廣東東北白雲上空および東西方三水上空において激戦を展開、その二機を確實に撃墜した、爾來の戦果は目下調査中である、なほ米空軍の度重なる來襲にもかゝはらず一般市民はわが航空部隊を信頼して極めて平穏である

南雄と梧州

三日我が陸鷲の急襲した在支米空軍の重要基地南雄は廣東省東北江西省境近くにある人口約四萬の小都市で附近より產出する物資の集散地として古くより知られ、また地勢上要衝の地として重要性を有し最近は飛行基地を建設してゐた、しかし同飛行場は近代的かつ大規模のものではないだけに現在では在支米空軍も大型機の着陸は不可能であるが、南方面への出撃に當っての重要基地として盛んに使用されてゐたといふ重要地點で、今次の爆撃は敵にとって相當の痛手であらう、また同日我が陸鷲の爆撃下に陥した梧州は廣東西北廣西省との省境にあり廣州より廣東に通ずる要路で在支米空軍重要基地としての役割は南雄に似てゐる

七機を撃墜 海鷲、中支に活躍

【漢口四日同盟】漢口海軍報道部四日發表＝帝國海軍部隊は六月初旬以來中揚子江方面に出撃し來る在支米空軍P40七機を撃墜し四機に相當の損害を與へたり、この間における我が方の損害は極めて軽微なり

修道院を爆撃 北部佛印來襲

【サイゴン四日同盟】二日在支米空軍所屬の一機は北部佛印ジャバ附近の修道院を爆撃し修道所を破壞銃擊するといふ天人共に許さざる暴虐を敢てし佛印官民の激憤を買ってゐる、狙はれた修道院はジャバ附近のタピン修道院であるが、自營のことでも目的物をまちがふといふことは絶對あり得ず明かに修道院と知って爆撃を加へたものである、周知の如く在支米空軍はしばしば北部佛印を爆撃し無辜の民衆を殺戮してゐるが、佛印の内部撹亂を狙つたこの野蠻行爲はかへって佛米に對する反感をますます熾烈化するといふ効果をうみ、佛印民衆の米國に對する憎敵は今や最高潮に達してゐる、右に關し佛印當局は四日次の如き公表を行った
二日北部國境より侵入せる一米國機はトンキン州避暑地シャパ近郊のタピン修道院に對し機銃掃射を行なったタピン修道院は佛人トラピスト修道所によって昨年設立されたものであるが、ここに農場および牧場を設け北部佛印食糧増産運動を行なってゐたのである、一般の福祉増進に献身するに偕および平和な農民に對する斯る侵害は敢へて説明の必要ない、暴當の行爲である、たゞ修道院に死傷者なく物的損害も極めて軽微に済んだことは誠に不幸中の幸である

組織的管理を策定 潤滑剤消費規正答申

【東京電話】科學技術審議會では去る一月廿日第一回總會において内閣總理大臣より提案せられたる諮問第三項「金屬加工に對する技術向上および生産隘路打開方策如何」に關し材料部會において金屬潤滑油技術の向上ならびに潤滑剤消費規正方策につき慎重審議を重ねた結果、七月廿一日同部會において決定、八月九日東條總裁の決裁を經たので四日その内容を技術院より發表した
全產業の基底たる機械部門に不可欠な潤滑剤は從來輸入にのみ依存してゐた結果、給油の適正を缺くものあり、戦時下潤滑剤の輸入にまつこと不可能の今日國産潤滑剤の増産をはかると共にこれが使用を科學的に規正し生産増強の基底たる金屬製機械部門の圓滑なる運行を期することが必要であるが答申案は右の趣旨に基く具體策と潤滑技術知識の普及徹底をはかるべき對策を策定せるもので、かかる措置の徹底なる決行に對處する生産増强の基礎となるものである、答申内容左の如し

▲潤滑油の消費規正 潤滑技術に立脚せる組織的管理方法すなはち工場毎に潤滑管理の責任者などの機關を設置し各機械につき摩擦面カードを作成し、標準給油量を規定し、これに基き消費規正を厳格に實施せしむ、この方法により多数の全國主要工場においては著々効果をあげ八割以上を達する節約實績をあげたる工場あり

▲潤滑技術普及徹底
一、主要各工場の潤滑専門職員を急速に養成するため比較的長期にわたる講習會を實施すること
二、潤滑技術要員の養成並びに潤滑知識の普及をはかるため短期講習會などを實施すること
三、重點的に重要工場を選定技術者をして工場に立入り指導を實施せしめ他の模範となすべき核心を作り普及に便ならしむること

▲潤滑技術に關し特に補正を要すべき當面の重要事項
一、機械製造工場、機械作製工場及び潤滑剤製造工場における科學技術者相互間の緊密なる連繋協力により潤滑技術の向上をはかること、これにより現有施設の機械運轉の能率を最高度に發揮せしめ得べく、また機械施設の新設または拡張のためにする高能率標準を確立するを得
二、潤滑剤と機械設計および機械取扱ひとの調和に關し具體的研究を推進すること
三、新潤滑方式の採用に着意すること

▲潤滑剤企畫の追加および補正 陸軍機械などに使用すべき潤滑剤の從來輸入にまちたる關係上今なほ企畫外品として取扱はれあるものも多き狀況にして早急にこれが企畫を定むること必要なるのみならず、既存の企畫にありても現下の狀況に即應する如く補正すること必要なり

米英會談續行

【ブエノスアイレス三日同盟】イギリス首相チャーチルは一日ワシントンに到着以來ホワイトハウスでルーズベルトと連日米英ソ三國關係調整策について協議を重ねてゐるが二日はアメリカ軍參謀總長マーシャルと會見、さらに三日には戦時生産局最高顧問バーナード・バリテ陸軍補給本部長サムマビルならびに海軍軍令部長キングなどと會見した

最大限の協力 英軍事使節 御愛嬌聲明

【ブエノスアイレス三日同盟】去る八日米英兩國首腦のケベック會談が開始されるとともにワシントンを訪問、爾來アメリカ軍當局と協議を續けてゐたイギリス軍事使節團一行はアメリカ軍首腦と同道太平洋方面戦線視察の途中サンフランシスコに到着した、同使節團長であるレス・ブリワジは「イギリスは今後對日戦に出來るだけの努力をする」旨次の通り聲明した
イギリスはヨーロッパ戦爭終了次第、對日戦に可能な範圍で最大限度の協力を使用するであらう、われわれはアメリカ人である諸君よりもっと日本に報復しなければならない立場にある、さらに一行中の海軍少將ゴネルデンならびに空軍代將マックリンは「太平洋戦の性格が極めて長い補給線を有する點でヨーロッパ戦、地中海戦と著しく異ってゐる」點を指摘した、代將マックリンはイギリスは飛行機の生産方式を極へ近く對日戦に使用するため長距離戦闘機ならびに雷撃用爆撃機を生産すべく目下検討中である と言明した

イラン駐剳大使突如招還 ソ聯外交陣親英米派更迭續く

【ローマ特電四日發】英米ソ聯のいはゆる三巨頭會談が米英側の宣傳にも拘らずその實現性が日にあやしくなりつゝある折柄當地で入手した情報によればソ聯當局は突如イラン駐剳大使スミルノフ氏を本國に召還、アフガニスタン駐剳大使ミシリロフ氏をその後任に任命した、スミルノフ氏は一九四一年イランに在って英米の西亞侵入に對處して來ただけに、この情報はソ聯が英米勢力と接觸する各方面より親英米派的色彩ある外交代表を續々召還しつゝありとの印象を與へ意味深重なものとして極めて注目されてゐる

東南亞司令部 當分ニューデリー設置か マ司令官赴任は十月

【リスボン三日同盟】反樞軸軍東南アジヤ司令部の構成その他については未だ詳細判明しないが、ロイター電報によれば新司令部はセイロン島でなく多分ニューデリーに設置されるだらうといはれ、麾下には米軍第十四航空隊はもちろん、オーヒンレック麾下の印度軍、ソマービルの印度洋艦隊なども編入されようといはれてゐる、司令官のマウントバッテンはすでに新任印度總督ウエーベル、重慶使節團顧問などと會見したが、さらに九月下旬までは英國代表と作戦上の打合せを遂げる必要あり赴任は十月初めとなる

舟艇に必中彈 伊南部獨機活躍

【ベルリン特電三日發】三日早朝の英第八軍カラブリヤ海岸上陸に關しD・N・B特派員カール・プンガナー氏は次の如く報じてゐる
三日早朝カラブリヤ州レッジオ港北方に於いて大規模の上陸作戦が開始された、右作戦は軍艦五隻の掩護下に上陸用舟艇百隻以上を以て遂行され目下判明せるところではこれに參加したのは英軍だけのものの如くである、上陸軍はレッジオから沿岸道路に沿って直ちに北進を開始しシツラ附近に於いて獨伊前衛軍との間に激烈な戦闘を展開、また他の一隊は多數の戦車を伴ってレッジオから東方に向って進撃、獨工兵隊並に擲彈隊との間に激戦を交へ多大の損害を蒙つた、イギリス軍上陸に際しドイツ空軍は爆撃機並に戦闘機を以て舟艇群を攻撃一部を上陸開始前海上において撃沈した

第二戰線未成 ソ聯紙、伊本土上陸へ冷淡

【ストックホルム特電三日發】アストン・ブラデット紙ロンドン特電がモスコーよりの報道として傳へるところによればソ聯の新聞論調は反樞軸軍のイタリア本土上陸作戦をもってソ聯は第二戰線の結成とは認めないとの立場をとってゐる

デ・ベッキー氏逮捕

【ローマ三日同盟】イタリヤ新聞四巨頭の一人デザトレ・デ・ベッキー伯は令弟ジョバンニ・デ・ベッキー氏と共に逮捕された旨ステファニー通信が三日左の如く報道してゐる
伯はファシスト黨大評議會々員で外務次官、陸軍次官、文相、法王廳大使などを歴任、ファシスト黨切っての有力者であった

消息

◇雨宮文吾氏（昭和精工代表取締役）新任挨拶のため四日來社 ◇渡邊英作氏（同總務部長）同上 ◇高宮周藏少將（日婦朝鮮本部理事長）新任挨拶のため四日來社

百戰百勝の決意確信披瀝 谷萩少將講演

【東京電話】谷萩陸軍報道部長は四日宇都宮市において「ケベック會談を繞る新情勢」と題し第二戰線歐洲第一主義ならびに太平洋第一主義への轉換などケベック會談をめぐる諸情勢、殊に米國民衆の對日戦爭目的への疑惑などに關し徹底的にこれを剔抉、さらに日米戰局の現段階において米國にとって對日勝利が如何に困難で絶望であるかを説明、特に敵はアッツ島守備隊を四千と算定、その五倍に當る二萬の大軍を上陸せしめ、僅か二千の玉砕部隊のために一萬數千の死傷者を生ずるや、キスカに對してはわが守備隊を五千と判斷して十倍に當る十萬の大軍を準備したと斷じ、この調子で太平洋の飛石進攻が如何に時間的にまた物的に困難であるかを論じ最後に殘された敵の日本攻撃は空襲であって、この意味からビルマ奪回作戰が重大意義を有し、ルーズベルト、チャーチル共同宣言における「重慶への効果的援助」とは米英のビルマ奪回作戰を現すものであらうとなし、わが方は満を持して敵のビルマ攻擊を待ち受けてゐるとて皇軍の決意と百戰百勝の確信とを力強く披瀝し多大の感銘を與へた

實費の子供保險 〇才より９才 千代田生命

美味錠劑 催乳と造血 ビオレバー
母乳不足……ビタミンBと血の補給が効く 貧血虚弱……動物肝臓とヘモグロビンが効く。ビオレバーが効くのはこれらを綜合してあるからだ。
一〇〇錠 三〇〇錠
東京神田 大木合名會社

毛はえ藥 フミナイン
禿頭病●若禿●薄毛●脱毛●腫物禿●かもじ禿●眉毛薄き●男女毛髪不足不恰好の人はスグお用ひあれ。
毛生え藥フミナインは皮膚科専門田中醫學博士の創製せられたもので毛生に必要な適度の殺菌作用と興奮作用と榮養作用とを兼ね與へて毛髮の發生を促しその脱落及雲脂を防ぎます。
發賣元 東京藥院

づつう時の一服 氣分爽快
頭に貧血を起したり、充血、うつ血したりして血のめぐりがわるくなると頭痛が起ります。サールをのむと頭の血のめぐりがよくなるので速かに頭痛が去ります。
づつう専門藥 サール
東京神田 アルス製藥部

海軍航空本部撰定 海軍航空の歌
海軍軍樂隊 伊藤久男 霧島昇
（裏面）海の荒鷲 霧島昇 渡邊はま子
ニッチクレコード

ビタミンB2複合體
結核 食慾不振 慢性胃炎に
理研ビタス錠
一〇〇錠・三〇〇錠・九〇〇錠

高血壓中風に ヤギクラミン
大賣捌元 京城 木村藥局

高血壓 一歩マチがへば
頭重、不眠、耳鳴、舌のもつれ 手足のシビれに油斷は禁物!!
はては恐しい 中風、半身不隨に
最新學説 急所（血壓中樞）の故障を止める 特殊ホルモン補給療法とは？
說明書進呈

白晝敵船團を襲擊

大膽不敵 我が潜水艦の奮戰記

【〇〇基地にて羽中田海軍報道班員發】ニュージョージャ島を中心とする米軍の攻勢は日を經るに從つて熾烈さを加へてゐるが同地域確保に必死の敵は今や全力を傾けて兵力增强、物資補給に狂奔してゐる、然し乍らこの補給路寸斷の任を帶びる帝國潜水艦部隊は儼として南太平洋に布陣、彼等の企圖を片つ端から粉碎しつゝある〇日〇〇基地に歸航、しばしの憩をとる伊號〇〇潜水艦は南太平洋に活躍中僅か十日足らずの間に三隻を轟沈、一隻を擊破した武勳に輝いてゐる、しかも白晝堂々敵船團を襲擊して一擧に二隻を屠る快記錄を作つた、この間艦長とゝもに常に艦橋或は司令塔にあつて敵擊滅の状況を終始目擊した〇〇海長の日記から壯烈な戰鬪に關する部分の抜萃を許してもらつた、以下はその戰鬪日誌の一部である

〇月〇日 今朝の位置は〇〇港沖合潜航するのは勿體ないやうな快晴である、敵岸がくつきりと西方に浮かんでゐる、時折潜望鏡を露頂して艦長と交代で四邊を窺ふ〇〇港へ入る敵の艦船を待つてゐるわけだ

八時四十五分聽音室から『感度あり』の報告、直ちに潜望鏡を上げて見れば果せるかな〇〇灣への針路をとつて來る約七千トン滿載状態の貨物船である、船尾に大砲一門を搭載してゐる護衛艦なしとは度胸のよい奴だ、好餌ござんなれやつつけようと艦長は直ちに砲戰用意を命ぜられる

〇時〇分浮上す、距離〇〇メートルに迫つて『射ち方始め』砲術長張切る、初彈が至近に落下するや敵は慌てて變針、我が砲擊を避ける爲右に左に尾を振りつゝ全速力で遁走する本艦は猛烈に追ひすがつて砲擊する、目の前に敵港灣を望みつつの浮上攻擊には敵もまけたに違ひないがやがて小癪にも船尾の大砲で反擊して來た、本艦の左右に水柱がしきりに上る、一彈が敵後甲板邊に命中、ぴかつと稻妻の如き閃光が走つたと見る間に黄褐色の煙が猛然と吹き出した機關室を狙つたのであらうか然し敵は本艦浮上と同時に狂つた如くS・O・Sを發してゐたので本艦が尙も追擊してゐる中飛行機が一機敵船の黑煙目がけて飛來した、〇〇灣からでもあらう、殘念ながら飛行機は苦手だ、後髪引かれる思ひで潜航、避退する、あの火災がどうなつたか結果を確め得なかつたのがくやしい

〇月〇日 〇日前の砲戰で完全に敵の息の根を止め得なかつたくやしさに艦長も今度こそは徹底的にやるぞと固い決意だ、〇時〇〇分浮上航行中右七十度に黑點を發見、月も星もない漆黑の暗夜だ、その暗黑を利して〇〇メートルに近接追尾する、一萬トン級武裝商船〇〇港に入港するものらしい、向う側に護衛艦艇らしい影が見えるやうに思ふのだがどうにも暗くて分らない、構はぬからやつつけろと艦長の決斷は早い、追尾約二時間この商船は大きなジグザグ運動をやつてこちらの目をごまかさうとしてゐる、隙に乘じて〇〇メートルに近寄り發射、豫定時〇分〇秒の命中音が高く冴えて胸まで返つて來た、艦內に萬歳が起る、然しもう日の出も近いのですぐ潜没する、やはり護衛艦がゐたらしい、間もなく〇發の爆雷炸裂音が四方に轟いて來た、早く潜つてよかつた、敵はこちらの所在が結局分らず盲投射をやつたに過ぎない

〇月〇日 敵にとり魔の海、帝國潜水艦にとつては大漁の旗を揚げた好漁場〇〇岬に今朝は針路をとつて來た、魔の海だから哨戒艇や驅潜艇を飯ブラの蠅の樣に流してゐる、何かありさうな豫感のどよめく胸の鼓動がする、晝食まで無慮、間もなく『感度あり』の報告だ、もたげた潜望鏡に映つたのは十數條の煤煙噴柱の林立である、しめた、輸送船團に違ひない、慎重に觀測すると輸送船數隻と護送艦數隻に確認められる、がそれ以上と斷定出來る、敵は堂々の陣形で北上しつゝある、ソロモンの決戰場へでも急ぐのかも知れない、護航船と異つて艦長も慎重に射點を合せてをられる、もうぼつぼつ日没近いほどわが位置は絶好、先頭の敵護送艦と後尾の護送艦の間を突破して船團に接近する

一萬トン級と八千トン級の貨物船が恰度よい位置に前後に並んで見えてゐた、『發射用意』『射てー』と艦長の命令一下魚雷は發射された、〇〇秒後全艦轟く大音響が〇發、〇秒を經てまた命中音が聞えた、護衛艦がゐるから直ちに潜没爆雷防禦の態勢に入るのが定石だが、艦長はこの時『浮き上れ潜望鏡出せッ』と命令された、私はちよつとあきれて艦長の顏をみると『二隻をやつたらしい、確認するんだよ』と平氣な顏をしてゐる

潜望鏡に目を當てゝゐた艦長は『おい航海長見ろ、二隻沈むぞつ』と大聲で私に席を譲られた、ああまさに二隻に命中したのだ、双方共艦の中央部から眞紅の大火焔を天に噴き上げて航行も止つてゐるこの時すでに日没時間を過ぎて宵闇が迫つてゐたからその炎々たる火焔は燒けつくやうな鮮やかさで目にしみた、燃えながら急傾斜してゆく樣を私達は交代で覗いた司令塔にゐる下士官、兵迄入れて〇名が見終つた時初めて艦長は急速潜航を命じた、敵護送艦の變針が目に入つたのである、潜没しながら混亂して俄かに無統制な右往左往狀態に陷つた敵船團の姿を思ふと私は愉快でならなかつたが、それも暫し猛烈な爆雷攻擊がその後に續いた、電燈が消えガスが洩れ呼吸困難を感ずる瞬間もあつたが、乘員すべては沈着に修理作業に從事した

これらの被害と闘ふこと〇〇時間浮上して快い新鮮な空氣を肩で吸ひ込んだ頃、東天には月がかゝつて金波銀波が美しくわれらの凱歌にほゝゑみかけてゐた

週間世界の動き

南鳥島の戰略價値 結局は彼の神經戰術

一日未明敵の艦載機約百六十機が突如わが南海の孤島南鳥島を襲つた、醜たる孤島に對して百六十機にも上る艦爆聯合の大空襲を動かすからには、餘程の理由がなければならない筈である、第一に考へられるのは敵にとつて南鳥島の戰略的價値で、『付言へば』と如何にも、この南鳥島は敵の前進基地ミッドウエー島から、わが本土への飛石の役割を果す重要據點のやうにも思へるが、その實は周圍僅か三里足らずの小島嶼で基地艦艇の基地としては甚だ缺點がある、しかも假にこれを攻略し得ても、ミッドウエー島からの補給距離は約三千粁で維持が頗る困難である、かういふことは敵の方でもよく御承知だつたと見て壓倒的に優勢な兵力を以て來襲しながらも一向に上陸作戰をやりさうな氣配も見せなかつた

すると理由は他に求めなければならぬ、考へられるのは敵の得意とする神經戰だ、ケベック會談の前後から敵は盛んに對日攻勢化を宣傳してゐた、ルーズベルトもチャーチルも會談の直後口を揃へて對日戰について語つてゐるが、南鳥島來襲の前々日(この頃には敵の發表によると既に來襲部隊は基地を出發してゐる)には米海軍作戰部次長ジョン・マッケインが『米國海軍は日本軍に一大痛擊を與へるべく目下莫大なる準備を進めてゐる、而してこの作戰には空母を基地とする航空部隊の參加が重要な役割を果すが、開戰以來の米國の空母建造數は既に十二隻に上つてゐる』旨と如何にも意味あり氣な暗示を與へてゐる『空母によつても斯くの如く大規模な空襲が出來るぞ』と脅かした積りでゐるのが今度の南鳥島空襲の理由の第一だらう、なほ考慮に加へなければならないのは之を以て他の我が戰線に對する牽制作戰たらしめんとの意圖もあり得ることだ、然しそんな幼稚な敵の作戰に乘るやうなわが軍でないことはいふまでもあるまい、それよりも敵は小島嶼に對して百六十機も多數來襲しながらいふに足らない損害しか與へ得ず却つて我が地上砲火のために十二機も擊墜され、その醜態振りを暴露しつゝ愴惶として退散してゐるのである

敵の第二戰線

イギリスのモリソン內相がこの頃の演說の中で『歐洲空襲は第二戰線の一部を構成するものだ』といつて問題を起してゐる、反樞軸國側の提唱する『第二戰線』は複雜怪奇と言ふか、曖昧模糊といふか、兎に角時と場合によつて或は主張する國々の立場によつて內容が變化するやうだ、且て米英軍が北阿に上陸した時、彼等はこれを以て第二戰線なりと叫んだ、次にシチリヤ作戰に移るとこれも亦第二戰線だといはれた

ところがソ聯側に言はせると『北阿やシチリヤは勿論、假令バルカンや、イタリヤ本土に上陸してもそれは第二戰線ではない、第二戰線とは東部戰線の兵力の三分ノ一乃至四分ノ一を牽制するに足るもので而もフランス西北沿岸に結成されるものでなければならない』といふ頗る嚴密なものである、そこで米英は何處でも獨伊軍に十分な脅威を與へることが出來ればそれで立派な第二戰線だと言ひ張つて來たが、今度はモリソンに言はせると對歐空襲が第二戰線になつた譯である、ところでモリソンが對歐空襲を第二戰線の一部なりと主張するのは或る意味から言ふと尤な主張で英國が最近その精魂を傾けてゐるのは專らこの對歐空襲にあるものゝ如くである

これ以上のことは出來ないと言ふ意味に於いて又これが英國として現在力一杯の對樞軸作戰だといふ意味に於いて、英國にして見ればこれをせめて『第二戰線の一部』位には認めて貰ひたいに違ひない、對歐空襲は最近に始つたことでなく既に開戰以來續いてゐる譯だが昨年秋頃から漸次本格化し最近のミラノ、ハンブルグ空襲で一層面目を施したかの如くである、この兩都市に對して敵は先機約一千機から二千機近くを使用し、一夜にして千噸餘りの爆彈をばら撒いて都市の大半を灰燼に歸せしめた

それは無辜の良民を殺傷し施設の崩壊を狙ふ鬼畜の手段だが敵は圖に乘つてこの手で『今年中に獨伊兩國の五十の都市を潰してみせる』などと豪語したものである最初の中は獨伊の空軍や防空施設は敵の大規模攻擊に對して餘り有効な防禦措置を取り得なかつたやうであるが、さういつまでも敵の跳梁を默認してゐる筈がなく、先月末のベルリン空襲を大轉機として急激に防衛戰鬪機隊の活躍が目立ち大いに防空效果を上げつゝあると報ぜられてゐる、ベルリンに對して敵はハンブルグに對するよりは一層の大規模な大編隊を以て既に四回も來襲し、時には一夜に千七百噸などといふべらぼうな爆彈をばら撒いてゐるに拘らず、その被害狀況は頗る輕微で却つて敵機の擊墜率が逐日向上してゐる有様である、卅一日夜から一日未明にかけてベルリンを襲つた敵機は約三百機だつたが、ドイツ空軍は三百機以上の戰鬪機を以て、これを邀へ擊ち郊外で半ば以上を追返したうへ廿四機を擊墜し辛うじて市內に潜入した半數以下の敵機廿五機を擊墜され、殘敵を目茶々々にされて退散したといふ

英國當局はかつて『攻擊機は擊墜率が一割以上になつたら空襲は繼續し得ない』と言明したことがあるが右の例によると既に一割五分以上に達してゐる譯である、對歐空襲は第二戰線の一部なりと言ふモリソンの提唱も例によつて間もなく他の提唱に置き替へられなければなるまい

時間外でも取扱ふ

郵貯事務非常體制成る

【東京電話】遞信省では空襲其の他非常災害の場合における貯金預け入れ、拂戻し等の保護に萬全を期する爲次の如き措置を講じ六日から實施するが、これにより空襲其の他非常災害の場合には必要により一定の期間は非常拂出しを開始するものである、その方法は

一、規定時間外でも取扱ひをする

二、貯金通帳に檢閲の表示のある貯金額についてはその範圍內で即時拂戻しをする

三、他の郵便局で預入れた貯金に對しても同一月內一人三百圓までは即時拂戻しをする

四、貯金通帳、定額貯金證書、又は特別据置貯金證書を忘失したものには適當な保證人さへあれば一回限り五十圓まで即時拂戻しをする

五、爲替證書、貯金拂戻し證書又は振替貯金拂出證書などを忘失した場合も前項と同じ

六、据置、定額、積立及び特別据置貯金等は据置期間內であつても拂戻しを取扱ふ

七、證券保管證を忘失した者には無本證の儘證券の返却請求に應ずる

八、印章を忘失したものには拇印で取扱ひをする

等である、從來も災害の場合には非常拂戻しを行つて來たがその方法は他局で預入れた貯金に對する拂戻しが主であつて、通帳を失つた者に對して原簿、諸官廳に照會した上でなければ拂戻しをしなかつたのを今回から取扱ひをして無通帳でも一定期間、金額の範圍で即時拂戻しを行ふ、爲替や證券についても支拂方法を講じ罹災者の急需を滿たすやう改められたもので、尙右の外罹災狀況によつては再度通帳や再度證書の請求料金免除され、かくて如何なる事態が起らうとも貯金の拂戻し爲替の拂渡しを制限することは絶對にないのみならず寧ろ進んで拂戻しの請求に應ずる譯でありこの際手持現金を出來るだけ切り詰め少しでも多く貯金しておくやう當局では要望してゐる、但し郵便局は非常時に際しては事務が繁忙となるので拂戻し以外の比較的不急の事務は一時停止乃至は制限される場合がある

バケツ配給統制

商工省 地方長官に通牒

【東京電話】最近バケツ不足の聲が高く防空上からもある程度の配給は必要なので商工省では必要方面へ確實に流すため一部バケツの配給統制を行ふことゝなり、三日附物價局長官名をもつて各地方長官その他關係方面に通牒を發した

▲商工省發表＝配給統制を受けるバケツは鍍金物および平板物で全國的生産計畫および道府縣別割當數量は商工省の指導のもとに中央バケツ需給協議會で決定、この決定に基いて各地の國民生活用金物類地方需給協議會が府縣內の割當數量をきめ、配給券を隣組またはこれに準ずる單位ごとに發行することになり、需要者はこの配給券と引換にして業者から購入すればよい譯である、この引換制の實施は十一月以降になる豫定であるが、新婚家庭その他の隣組內の相談で最も急を要する家庭から順次配給されるが値段は八立入八十二錢、鍍金物一圓廿五錢でこれまでと變りない

時事小解

"特別圓"とは

現在北中支間その他東亞共榮圏の域際決濟に用ゐられてゐる『特別圓』は大東亞金融圏の基礎通貨たる『日本圓』の特殊形態で國際收支決濟用の交易通貨である、『特別圓』の性格は本質的には『外貨に錢り得る圓』であり、形式的には正金東京支店における特別圓勘定に屬する圓である

『特別圓の沿革』は昭和十六年初、在米資金の凍結態の發生となつたため、鮮銀所有の外貨は凡て正金東京支店に於て特別圓勘定で整理し本邦側外貨資金中にプールした經緯に始まり、この時から『特別圓』の概念が成立した、續いて華北を除く各地でも爲替集中を實施したので滿中銀、儲備銀、華興銀の所有外貨を正金に集中し夫々特別圓勘定とした、これから始まつた『特別圓』は資金凍結後『日本圓』が基準通貨となるに至つて決濟手段としての機能を發揮することになつた、周知の如く共榮圏域際間の國際收支均衡原則により輸出入爲替リンク制を實施してゐるため、輸入爲替は輸出爲替の範圍內で供給されるが、これは特別圓表示であり輸入地の外貨(現在ではバート・ピアストル等)に振替へ得るものである、かくて共榮圏の各域では爲替集中制を實施し、輸出入爲替は凡て正金に振込み、各域中央銀行の『特別圓勘定』に集中することになる、更に『特別圓』には交易決濟用通貨としての機能の他に『協定勘定特別圓』としての役割をもつてゐる、即ち日佛印、日泰經濟協定は夫々交易決濟協定を附屬、交易決濟資金は協定國間で相互に融通する仕組となつてゐる、つまり日泰間では日銀と泰中銀間に、又日佛印間では正金と印度支那銀行間に夫々相互に必要とする資金を積み合つて調達するが、これも亦『特別圓』として取扱はれてゐる

戰爭と半島の鑛物(完)

處女地を開發せよ 家庭鑛床の役割も重大

滿俺

マンガンは製鋼並びに鋼合金の製造の場合その中の酸素や硫黄の如き有害物を除去するのに必須のものであるが、更にマンガン鋼とした場合その硬度から軍事上重要な資材となり、戰車として、殊にそのキャタピラの如き重要部分にはこの滿俺鋼を用ひなければならぬ、その外ワイヤー、ロープ、或は鐵道のレールとしても是非必用であるが世界產額からいへばソ聯に最も多く產し次いで英國イギリスの屬領地が卅七%を占有してゐる、我が半島に於けるものはまだ內地に對して餘り貢獻し得るまでに至つてゐない、內鮮出產額は大體內地八十五%、朝鮮十五%といふ所で今後の開發に俟つ

銅

軍事資源として銅は現下最も重要なものの一である、云ふまでもなくその例へば潜水艦や艦船用が主であつて、潜水艦や魚雷の構造を一見すれば自ら判然する、魚雷の內部は殆んど全部がこれによつて出來てゐるのである、我が國は元來、產銅國として知られ明治時代迄はアメリカに次いで世界第二位を占めてゐたものだ、然るに一位が當面の敵アメリカであることは誠に殘念なことで僅か世界產額の八%を占めてゐるのである、所がその後チリー、アフリカのコンゴー及びカナダに富鑛地帶が發見され、それの開發と共に我が地位は轉落してしまつた、しかも現在は資源需要が多いといふ狀態にひきかへアメリカでは多量の自然銅の塊が特殊の火成岩の孔を充たし、今なほ盛んに採掘されてゐるといふから我が方としては銅の處女地たる朝鮮の探鑛と開發に力を注ぐと共に貴金屬その他銅製品は殘らず供出して彼に對抗すべきである

鉛、亞鉛

鉛、亞鉛も決戰下、戰爭資源として增產を絶對至上としてゐるものである、兩者とも合金として用途非常に廣汎で、特に鉛は蓄電池用として不可缺であり、朝鮮は開發途上にあるが鉛は本邦產額の十五%、亞鉛は卅%といふが大體の所で、今後全力擧げての開發と併行して鉛の如きは家庭鑛床を掘り出すなど、回收の强化を圖り需給充足を期さなくてはいけない

雲母

雲母はいふまでもなく電氣絶緣、耐熱絶緣材として用ひられる點に於いて軍事上極めて重要であるが更に最近はリシウム原鑛及び特殊硝子用として一段と重要性を增してゐる、而してリシウムは輕合金即ち航空機の製作に必要である外無線機、特殊電池の放電管、アルミニューム鎔接用等に使用せられ特殊硝子としては軍艦や航空機の窓等にもこれが使用されるのである、而も雲母の世界生產は敵國側が壓倒的で米國六十%、印度卅三%、ローデシヤ四%となつてゐる、內地にはこれが殆んど見當らず、僅か〇・五%を內地で出すのに對し朝鮮は本邦全生產の九十五乃至六%を提供し、半島に對する依存度は極めて高い、だからこの鑛脈に懸るべく一層の增產に努めるべきである

螢石

螢石はアルミニューム精錬用の氷晶石の原鑛として或はまた製鋼用として絶對不可缺のものである、アルミニュームが航空機增產のため超重點的に增產が企てられた以上アルミ增產と不可分關係にあるは蓋し當然な話である然るに內地には殆ど產出せず、我半島が全部を擔はねばならぬのである、一方アメリカは世界產額の廿五%を出し、次いで盟邦ドイツ廿一%、イギリス十%、其他九%といふ現狀であるから半島に於いて如何に增產しても決して多過ぎるといふことはない

石綿

石綿は保溫、耐火、防熱用に使はれ、從つて重要な軍需資材である、北海道は相當豐富なやうだが朝鮮も亦我が國產額の四十%を擁してゐる、世界ではカナダが約六十%、ソ聯十五%、南ローデシヤ十%の割合である

黑鉛

黑鉛は鱗狀黑鉛と土狀黑鉛とがあり、普通に黑鉛といふのはこの鱗狀の方を指して云ふのであるが用途は坩堝、電極製造に大切である、土狀黑鉛もまた鑄物用の潤滑劑として價値がある、しかも半島は黑鉛生產では世界有數である

燐鑛

燐鑛はいふまでもなく燐酸肥料の原料である、食糧增產が戰力增强上重大役割を擔つてゐる秋、殊に南方よりの燐鑛輸入に期待をかけられない今日半島の燐鑛增產は格別その使命大なるものがある

硫化鐵

主として硫酸製造に用ひられる、最近はその鑛滓を製鐵としても活用してゐる、化學藥品としての硫酸の用途は今さらいふまでもなからう、けれど戰時藥品としての用途が更に擴大してゐることを忘れず大增產に努めねばなるまい、內鮮の生產は內地五十五%、朝鮮四十五%の割合である

其他

九月號頭を切つて殘された非常增產期間における重要鑛物は以上のものであるが、これ以外にも朝鮮には特殊な重要鑛物が埋藏されてゐる、勿論、量的には些細なものかも知れぬ、だがそれだけに貴重なのだ、例へば精密兵器の燒入れや火藥、曳光彈の製造、軍艦の塗料になる『重晶石』高級耐火材たる重油用のボイラー、航空機の發火栓等に必要な『藍晶石』、或は軸受合金、高速度鋼、特殊合金發條等に要る『ベリリウム』の原鑛たる『綠柱石』、裝甲板、砲彈、高速鋼、ラジオ管等に重要なジルコニウムを含有する『風信子鑛』等、貴重な鑛物がそれだ、これらの開發增產は戰爭に勝つためどんな犧牲を拂つても遂げねばならぬのだ

會社重役級退職金の定額以上は國債で

【東京電話】會社重役の退職金の支給の場合に全額的に擬うち國債支給の場合は決戰即應のため增強を見たが、これがため會社經理統制令に基き內務及各省共同の省令が四日公布六日から施行の旨四日大藏省から發表された

新令の目指すところは從來會社役員の退職金が勤續年限に比して頗る少とみられる一定の場合を除いた以外はその一部を國債證券で支給することになつてゐたが、昔般の情勢にかんがみ免除範圍を縮小し許可を受けた場合の他は役員退職金中の一定額以上を總べて國債をもつて支給しなければならぬことになつた、國債による額は次の如く規定された即ち退職金總額から分類所得税を差引いた殘額を左の各級に區分して遞次所定の割合を乗じて得たる金額の合計額(百圓未滿の端數は切り捨つ)以上は國債とする、五萬圓以下の分四割、五萬圓を超ゆる部分六割、十五萬圓同八割、四十萬圓同十割、從つて例へば退職金四十五萬圓の場合は分類所得税十一萬六千圓、國債二十二萬四千圓、現金十萬圓となる譯だが、大藏當局では國債支給によらない部分についても極力出來る限り金錢信託または定期預金など適宜の貯蓄となるやうな方法による支給を望んでゐる

華北農業化學酒精工場

十月より操業

【新京電話】華北における酒精の自給態勢確立の一翼を擔つて昭和十六年一月設立認可を得、翌十七年九月、五百萬圓を以て設立され地域に工場建設中の華北農業化學酒精工業公司(董事長…、總經理…一氏、資本二百五十萬圓)酒精工場は本月末工事を完了、十月より早々年度〇萬石の製造能力をもつて操業を開始することゝなつた

日證實物證據金撤廢

【東京電話】日本證券取引所東京支所では最近の市況に鑑み四日より實物證據金を撤廢することになつた

總督府辭令(卅一日)

任本府祭務官(六) 司政局勤務を命す 高松 忠淸

朝鮮公立中等學校教諭 津野 曾衞

任朝鮮公立中等學校教諭(七) 林 富男

補洪城公立農業專修學校長兼教諭(七)

任朝鮮公立中學校教諭 補全泉公立中學校教諭 服木 五郎

專賣局專賣局書記 同 上野 元

專賣局事務官に任す(各通)

(財務)理事官 山下 吉郎

(司政)祭務官 鈴木 東道

遞信事務官 赤木 一郎

同 福崎 正巖

專賣局技師 淵田 喜內

道警視 佐々 木倚

依願免本官(各通)

八月鮮內會社異動

【京城商議調査】八月中の鮮內會社異動狀況は、新設四十六社、增資廿二社、拂込廿九社、減資二社、解散廿一社で同月末現在の鮮內會社數は六千六百十四社、その公稱資本は卅億八千九百六十六萬四千圓、拂込資本廿三億二千六百七十四萬二千圓に達した、これを前月末現在に比すれば社數廿五社、公稱資本九千三百七十六萬六千圓、拂込資本九千五百十三萬五千圓とそれぞれ增加を示し半島經濟界の飛躍性を如實に反映してゐる

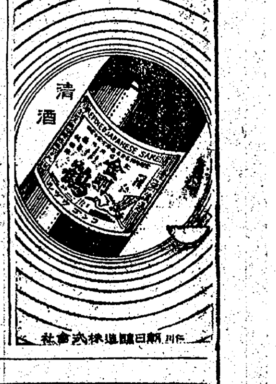
株式週間展望

買氣依然澁滯

本週初めには徒らな警戒人氣もなくなつて人氣の動搖も稍落つき諸株とも立直り氣味であつたが、國際政局の混沌さは依然買氣を逡巡せしめ、週央は中だるみを示した、週末にかけては現下の苛烈なる航空決戰段階に即應して航空兵器の劃期的增產をはかることゝなつたのでこれら軍需株に買氣が再燃したが、いづれも積極味に乏しく、加ふるに短期淸算取引の全廢によつて市場の閑散の度は益々加はり、さながら開店休業狀態を現出してゐる、特に短期淸算取引の全廢により、從來のやうな鋭角的な動きは全然見當らず、投機者流に考へれば市場から不純な思惑を封殺した感で少なからぬ未練もあらう、しかしながらこれによつて市場本來の使命に本然と立還り、商內は當然實物及び長期淸算取引中心にならざるを得ないが、取引所の新しい取引方法が未だ具體化せず、九月に入つてからの市況は著しく閑散化してきてゐる、十一日までの長期先物取組高が六月、六十四萬株、七月五十九萬株(但し七月は十日まで)であつたのに對し八月は僅かに廿七萬株餘に過ぎないといふ事實は、八月に入つてからの市場が如何に閑散化してゐるかを如實に示すものである最近二週間程の間に低落の激しかつたものは、この春以來の活況の中心をなしてゐた兵器工業株であり、一九四・三から一八五・六へと、約一〇ポイント低落してゐる、ところが堅調な推移を示しながらも兵器工業株にみられる程の好調を示してゐなかつた機械工業株は同じ期間に一五〇・九から一四八・七へと二・二ポイントを下げてゐるに過ぎない、更に低配株と高配株を比較するに前者は一三八・六から一三三・五へと五・一ポイントを低落してゐるに對し後者は一〇四・七から一〇三・〇へと僅かに一・七ポイントを低落してゐるに過ぎない、從つて最近までにみられる株價の反落は全體としては大したものではないと言ひ得られるのである

隨想錄

一箇の爆彈を投下するにも、魚雷を發射するにも、深く神を念じ、また、御神符を貼つた彈丸をこめて大砲を撃つのが皇軍だ▲これに反し、敵はキスカ島攻擊だけで、も十四ケ月間に二三回の直擊彈しか放ち得てゐない、敵側の特派員が呆れて書いてゐるのだから、この數字に間違ひはない▲數百回の爆擊に直擊彈二三發と聞いては、敵のお手並に驚く外はないが、それ位に彈丸を粗末にしてゐる狀態、即ち、いくらでも彈丸、砲彈、爆彈を持つてゐる敵の戰力に對しては考へる必要がある▲一發必中の腕の冴え、射つからは敵を斃さねば承知しない敵愾心、これは皇軍だけの持つ尊さとして、それほどの我が將兵に、存分に射ちまくる彈丸を送り屆けたいものだ▲銃後のあらゆる金屬を供出するのもその一方法、貯蓄をするのもその一方法だとして、我々にもつと殘された課題はないであらうか。いや、たしかにある筈と思ふ▲若し戰爭に負けたら何うなるかに就て考へたら殘された課題が何である かに氣がつく。負けたら日本人の生活はなくなり、理想も主張も發揮する機會も消えるのだ▲昔の軍記もこの狀態を〃父討たるれど子は知らず〃と書いてゐる。この狀態に立ち到らせぬ爲には、一億が本當に子の倒れしを親は援く る道あらず〃と書いてゐる。この狀態に立ち到らせぬ爲には、一億が本當に一發の彈丸を送るとが、直ぐ役立つとならねばならぬ▲一億が何よりも獻金である。貯蓄は國力增大に役立つからこれを行ひ作ら更に生活を切りつめて獻金するのだ▲各人が收入の一割なり五分なりを毎月獻金して、彈丸を前線に送るとしたら、戰爭に勝てる。勝たずして何が殘るかを思へば、獻金の爲に總立ちになるが本當である。



清酒 金剛鶴 … 朝鮮酒造株式會社

新學期の課外讀物 九月號は、勇ましい航空日特輯號
御家庭の皆様へ……
コドモエバナシ 40錢
幼年倶樂部 45錢
少女倶樂部 45錢
少年倶樂部 45錢
◇特輯エバナシ ヤマトタケルノミコト ◇ウサギノハタケ ◇コドモノゴーヤマモトゲンスヰ ◇ツキノナカノウサギ ◇ヘンタイヒカウ
◇タカラアラワシ…梁川剛一 ◇ソロモンの空に…佐藤光洋 ◇乃木大將ニマナブ…大木雄二 ◇つよい 阿 新…豐島與志雄 ◇ジヤワのまうじうたいち…池田宣政 ◇フエノ竹…千葉省三 ◇ウサギノタンジヤウビ…荻野宗治 ◇パタクアリ…矢野宗幹 ◇森ノトモダチ…澤井一三郎
◇陸鷲勇者の母さん訪問記 ◇航空小說あかつきの出撃…海野十三 ◇少女小說大空へささげて…鈴木紀子 ◇陸鷲敗の魂「航空戰」…千葉愛雄 ◇空の勇士の食べもの…川島大佐 ◇少女科學「お洗濯のじやうずな仕方」…小糸のぶ ◇明朗小說「みんな元氣で」…立上秀二 ◇歷史小說「渡邊華山」…太田黑克彦
◇若鷲とお母さん…赤川武助 ◇南太平洋空の決戰問答…大場彌平 ◇南太平洋戰局地圖 ◇陸軍少年飛行兵になるの記 ◇どこまで進む「これからの飛行機」 ◇すばらしいグライダーのはなし ◇「空の要塞」とはどんな飛行機か ◇熱血物語「マライの虎」…大林淸 ◇歷史小說「楠木正成」…大佛次郎
九月二十日は決戰下いよいよ意義深い航空日！大空への、より强い心構へと豐かな知識を、お子様へもぜひしつかりお與へ下さい。九月號は航空讀物の外、勉强や生活に役立つ記事もいろいろ。
☆發行所 大日本雄辯會講談社

會社創立御挨拶
今回時局ノ要請ニ應ヘベク海難貨物、事故貨物、天災事變ニ因ル災害物資等ノ取得及遭難物資ノ調査處理又ハ鑑定或ハ之等物資ノ賣却保管加工委託ノ引受並ニ沈沒船舶ノ引揚等海陸ノ兩域ニ放置或ハ死藏セラレアル所謂睡眠資材事業界ノ第一線ニ活用ノ方途ヲ講ズルヲ主タル目的トシ東亞興產企業株式會社ヲ創立致候現下諸資材逼迫ノ折柄國家的意義大ナルモノアリト信ジ銳意之ガ運營ニ努力致ス覺悟ニ有之候以上當社設立ノ趣旨御高承ノ上事業遂行上大方諸賢ノ絶大ナル御指導ト御後援ヲ偏ニ願仕リ候右乍簡單御挨拶申述度如斯御座候 敬具
昭和十八年九月一日
京城府中區本町一丁目三八番地
東亞興產企業株式會社
電話本局②七五五 〇番
取締役社長 丸山晃一郎
專務取締役 磯崎新兵衞
常務取締役 濱崎改次郎

昭和十八年(民甲)第一七五二號
公示催告
[illegible]
昭和十八年八月二十八日
京城地方法院

內地人事務員募集
一、求人先 三菱製鋼株式會社平壤工場(平南順川郡)
二、應募資格 年齡十八歲ヨリ三十五歲迄ノ中等學校卒業以上ノ內地人男子
三、待遇 面接ノ上決定
四、住宅 妻帶者ニハ社宅ヲ貸與シ獨身者ニハ合宿ノ設備アリ
五、提出書類 履歷書、寫眞、身體檢査書各一通
六、銓衡方法 21 銓衡日 九月十五日
七、申込場所 平壤職業紹介所 本人ニ對シ追テ通知ス
其ノ他詳細ハ當所ニ問ヒ合セラレタシ
平壤職業紹介所

內科胃腸病 腦神經科
京城本町四丁目一五五
北島醫院
電話本局②三二七四番

ライオン歯磨
品質優良・香味佳快

ビオゲン錠
乳酸菌 カルシウム ビタミン 綜合劑
本劑は衰弱せる胃腸にも何等の負擔を與へずその機能を恢復せしめ榮養を良くし、抗病力を增して虛弱體質の改善に極めて有効！
東京本所 ライオン製藥株式會社

伊與田圓止著(新刊)
日本農の建設
(日本農學者評傳)
農こそは日本人の心の故鄕である、本書は十人の農學者を擇び、そこに日本農學と勤勞觀の一貫性を闡明したものである。
岡田 人間の錬成
發行所 大阪 文英堂昭和出版社

仇敵擊滅の士氣昂揚

決戰下迎ふ神宮奉贊體育大會

本年は本府主催で開く

戰局の限りなき底力を顯示し、勝ちてしやまむの熱鐵の闘魂を滾らせて朝鮮神宮奉贊體育大會は今年第十回を迎へて總督府初の主催のもと十一、二兩日の水泳演練を皮切りに十月十七、八、九、三日間の秋季大會を京城運動場を中心に決行することに決定、總督府では大會要綱を四日、各道知事、城大總長、各學校長宛通牒を發した

大東亞戰下再び迎へる朝鮮神宮奉贊體育大會は朝鮮神宮の御神德を奉贊し、半島の全國民擧げて平素心身鍛錬の成果を奉納する神事奉仕であるが、これまでは朝鮮體育協會または朝鮮體育振興會などの體育團體が主催してきたが、大東亞戰の決戰段階は愈々深刻を加へ、こゝに國民をしてその居住、職場、學校などにおける日常鍛錬を奮勵、以て征戰即應の必身を錬成すべく、今年開催の第十九回大會からは國民の決戰的士氣を益々振作するため總督府當局の主催にすることになつたものである、特に半島は決戰の最中、徴兵制及び海軍特別志願兵制の實施をみたので、本年度の大會はその目標を專ら戰力增强の一點に結集さきに本府で確立の戰時下の體育指導方針〝朝鮮に於ける決戰下一般國民體育實施要綱〟ならびに〝戰時學徒體育訓練實施要綱〟により國民の戰闘及び生產戰必勝の基礎體力を錬成すると共にしかも戰技を中心とする日常鍛錬の成果發揚を期してゐる、しかして大會の重點として

一、盡忠報國、玉碎奉公の皇道精神を發揚し、仇敵擊滅の旺盛なる氣魄を昂揚する

二、大會の運營については現下の輸送關係などを考慮し、適當な調整を加へる

三、演練は決戰下喜悅實踐するものを中心として行ひあくまで規律嚴正、質實敢鬪を旨として、大東亞指導國民としての溌剌たる威力を中外に顯揚すること

かくて大會參加者には國民錬成の實をあげるため年齡滿年十五歲から廿五歲までの男子は體力章檢定初級以上の合格者たることを要し、大會種目にもこれまでの球技を全廢して、戰技、基礎、特技の各訓練を重點として實戰即應へ鍛成に整備してゐる

▲演錬內容

男子の部　イ、戰技訓練＝武裝行軍、(銃行機動行軍)戰場運動、銃劍道、射擊、ロ、基礎訓練＝體操、劍道、柔道、弓道(學生生徒を除く)相撲、ハ、特技訓練＝海洋訓練、滑空訓練、機甲訓練(自轉車は實用車のみとす)馬事訓練

女子の部　體操、行軍(機動行軍)陸上競技(特に女子に適切なるもの)武道(薙刀弓道)

▲注意事項

參加資格　年齡滿年十五歲より三十五歲迄の男子にして本大會に參加せんとする者は體力章檢定初級以上の合格者たることを要す、但し右年齡該當者にして未だ檢定を受くるに至らざる者にして本大會に參加せんとする者に對しては本年に限り道體育振興會をして之が檢定を實施せしむる等便宜なる方法を以て之に代ふること

神宮奉贊の先陣

水泳大會は來る十一日開幕

第十九回朝鮮神宮奉贊體育大會は一戰に結集して決行することになつたが、大會の先陣を承けて國民實施方針を別項の如く戰力增强の水泳の意氣も漲しく十一、二兩日京城運動場に開く水泳演練の種別及び種目に對しては四日、總督府で左の如く發表した

▲一般之部　(1)男子種目　泳法隨意一〇〇米、四〇〇米、背泳一〇〇米、平泳二〇〇米。潛水二五米　運搬五〇米　繼泳二〇〇米(四名)三〇〇米混泳(三名)

(2)女子種目　泳法隨意五〇米、二〇〇米、背泳五〇米、平泳一〇〇米、繼泳二〇〇米(四名)三〇〇混泳(三名)

▲中等學校之部　(イ、男子種目)泳法隨意一〇〇米、四〇〇米、背泳五〇米、一〇〇米、平泳一〇〇米、二〇〇米、潛水二五米　運搬五〇米、繼泳二〇〇米(四名)三〇〇米混泳(三名)(ロ)女子種目　泳法隨意五〇米、一〇〇米、背泳五〇米、平泳一〇〇米、繼泳二〇〇米(四名)三〇〇米混泳(三名)

參加人員　(一)一般之部　一道より參加人員は一種目に付二名(一名二種目)以內とし繼泳は單種目參加者より選出のこと、但し京畿道にありては京城府在住者の參加人員には制限を附せざるものとす

(二)大學專門學校の部(京城師範學校及京城女子師範學校本科生を含む)一學校よりの參加人員は一學校單位とし二名(一名二種目)以內とし繼泳は單種目參加者中より選出のこと、但し京城府在學校にありては參加人員には制限を附せざるものとす

(三)中等學校之部(師範學校を含む、但し京城師範學校及女子師範學校は豫科生のみとす)一道よりの參加人員は一種目二名(一名二種目)以內とし繼泳は單種目參加者中より選出のこと、但し京畿道內京城府所在の學校にありては參加人員には制限を附せざるものとす

參加者選出方法　(一)一般及中等學校之部　各道毎に豫選又は推薦に依り選出のこと

(二)大學專門之部　總長又は學校長の推薦に依り選出のこと

服裝　男子は水泳褌(水泳着にても可)女子は水泳着とす

注意事項　(一)參加資格　年齡滿年十五歲より二十五歲迄の男子にして本大會に參加せんとするものは體力章檢定初級以上の合格者たることを要す、但し右年齡該當者にして未だ檢定を受くるに至らざるものにして本大會に參加せんとするものに對しては本年に限り道體育振興會をして檢定を實施せしむる等便宜なる方法を以て之に代ふることを得

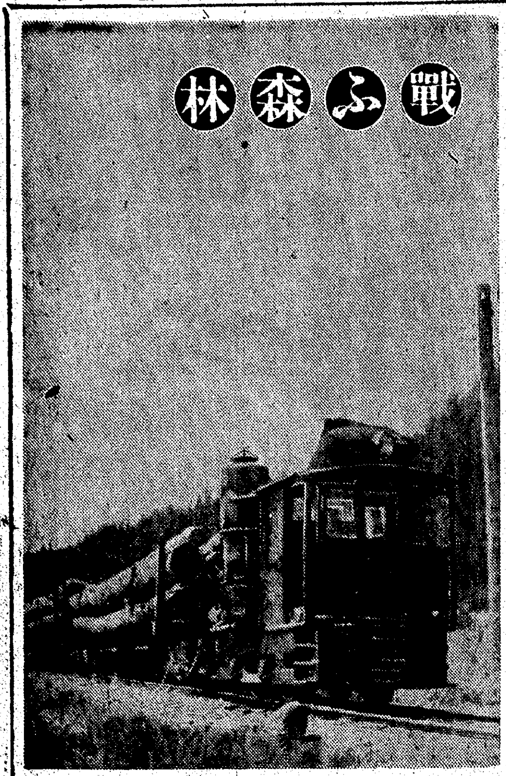
(二)參加申込　(1)申込締切期日九月七日迄に必着のこと　(2)申込場所朝鮮總督府學務局長宛　(3)申込方法　(イ)申込書一般及中等學校(師範學校を含む、但し京城師範學校及京城女子師範學校は豫科生のみとす)(各道毎に大學專門學校は各學校毎に一括し正副二通送付のこと

(ロ)申込様式　出場種別、種目氏名、生年月日、所屬名を明記し氏名には振假名を附すべし

(ハ)體力章檢定該當者の參加申込書には合格者たることを證する書類を添附すべし

宿舍　道又は學校毎に適宜交涉決定の上宿舍名、住所、電話番號を記し申込書と同時に報告のこと

白茂高原　現地報告(2)



戰ふ森林

【白茂高原にて藤本特派員發】薄い乳色の朝靄が何處から湧いたのか密林の部落を包み、しつとりと濡れた朝である、水は冷い、森林は濃緑であるが、こゝ白茂高原はもう肌寒い晩秋の朝である、やがて相目に靄が溶ける頃、作業場に行つた、若い職員達は早くも集材された木材の間を馳け廻つてゐる、作業場は全部土間である、壁の正面には大きな御神棚があり、こゝに這入る者は職員をはじめ部落の人達も神棚へ一禮してゐる、その横の壁には

(一)言行に恥ぢざるなかりしか(二)積極進取に缺くるなかりしか(三)氣力に缺くるなかりしか(四)勤務に親切を缺かざりしか(五)處理に敏速を缺かざりしか

と、五ケ條からなる城津營林署員五省といふのが掲げられてゐるた、現場第一線の他の官廳や會社等でも掲げられてゐるものではあるが私はふと『五省』なる文字を凝視した、何んでもないやうだが

譯やその他の官廳

會社では普通『五誡』とか『五戒』とある、それを『省』と書いてあるところに嚴肅な山の氣魄が感じられ職員の修養の一端を暗示するやうだつた、ふと一隅を見ると、理髪料金十錢獻金と書いた小さな箱がある、兵隊さんと同じやうにこゝの職員はお互に髪を刈り合ふのだ、そしてその代金として十錢を獻金し既に何千圓といふ多額を獻金して表彰も貰つてゐる

又彼等の貯蓄成績は素晴らしい、一人で一ケ月郵便貯金約四十圓平均給料の約五割に當り簡易保險や生命保險にも月額七、八圓を掛込み、この他債券等の規定の貯蓄も購入してゐるからおよそ都會の人々の想像も及ばない好成績であるのだ〝こんな山奥ですから別に使ふこともないので貯金するより仕方がないのです〟と硫尾主任は自慢もせず謙遜しながらいつた〝しかし一度病氣をしたり故郷へ歸つたりすれば、不便な處だけに相當な入費がいるので貯金しても引出すことになり金が貯るといふことはありませんよ〟と、次席の和田技手は

飾り氣もなく眞實

を吐いた、事實との邊阪に居れば病氣にかゝれば大變である、城津邊りまで行つて入院しなければならず、日頃無理をして體を使つてゐるだけ一度病氣ともなれば長引くので貯蓄も引出すことになるだらうが彼等には不時の爲へと共にお國のために、といふ强い氣持ちが貯蓄へ誘はれてゐるのだこの氣持が人夫達にも反映し最近山の人夫は毎月廿錢宛、支那事變國債廿圓を消化する組國民化しつゝあるのだ、支那事變前までは金がある間は酒を呑むなど全部使ひはたし無くなれば働くといふだらしない人夫達であつた、それが僅かな金額にしても貯蓄するといふ氣持に變つたことは彼等にとつては大きな精神の變化であり山

晝なほ暗き大樹海

電話一つが山の武器

〝リ、リ、リ、リ、リーン〟と、電話のベルが鳴りだして靜寂さを破つた、山の增産戰の最前線である土場から木材を滿載した五輛連結の森林列車が下る、といふ報せである、午前七時、第一線の森林ではもう作業をはじめてゐたのだ、電話——これは山の唯一の文化機關であるが城津營林署を總本部とし各作業場の前衛部隊と第一線の戰場を結ぶ山の武器であるのだ、この直通專用電話が總延長作業場だけでも廿九キロの電線が張られてゐるのだから山の戰線は廣く深いことがわかるであらう、電話の報せにより作業場に待機してゐた機關車も活動をはじめた、われわれはこれに便乘し愈々山の戰場に向つた、木炭の代燃車は〝ボツ、ボツ……〟と少量の煙を吐いてあくまで濃緑のカラマツと白樺の樹海の底を

狹い西頭水の上流

に沿ひ〝ガラ〳〵〟と、警笛をたてて走つて行く、この森林鐵道は營林署經營のもので城津營林署內に六ケ所もありその總延長は百五十八キロといふから京城から三防峽邊りまでも匹敵するわけであり豫定線は今年度卅九キロ、十九年度五十七キロといふ

コト〳〵と揺られながら香り高い山の精氣を吸ふて奥へ奥へと進んでゆくに從ひ山の濃緑は黑味を帶びた綠に彩られるカラマツの大原生林に視野は遮ぎられる、約十八キロの地點、海拔一千三百米の伸川に着いた、こゝから約一キロほど山にわけ入れば目をみはるばかりの巨木が天を衝いて伸びてゐる、こんな巨木があるのかと驚くばかり、その眞只中にわつとしてゐると肌寒いまでに山の精氣に壓迫される〝此處がカラ松の原生林として東洋一と稱する美林ですよ〟と今井さんは教へてくれる、この附近一帶は一町步にテウセンカラマツ二百四本、三百六十三立方米、タウヒモミ類四十四本、十三立方米の大密林をなしカラマツの樹齡は廿歲から七十二歲、樹高廿米から卅九米、年齡七十年から

二百四十年を經て

ある巨木のみである〝この邊はまだ多少明るい方ですがもうすこし行けばもんたらに畫でも暗く時々猪が飛んで來ますよ〟と今井さんはいふ、全く偉大な森林である、朝鮮は禿山である、といはれた言葉はこゝではそつくり返上することが出來る〝白頭山が噴火したのは二百五十年乃至三百年の昔だといはれるのもこれらの樹齡から推定したものです〟と硫尾さんは言つた【寫眞＝木材輸送の森林鐵道】

新しく鰮水産陣の構へ

何ぞ諦めん〝大豊漁〟

來る日まで施設活用

〝昨年も不漁に終つた、本年も昨年以上の不漁が豫想される、然らば朝鮮の鰮水產業はこれ限り潰滅してしまふか　のと斷念すべき時　だらうか……何んといふ悲壯、しかも嘆ちて止まむの闘魂を燃やしてゐる決意であらう四日鹽田農林局長の談をもつて發表された『鰮水產業對策に就いて』はわが水產半島が世界にほこる鰮漁が決してさやうならを告げるのではなく、來る日に待機し捲土重來を期して英氣を養はんとする明日の一大決戰への宣告である

一時は年產八億貫、千五、六百萬圓の漁獲高をあげた朝鮮水產業の大宗であつた鰮漁が、昨十七年は最盛期の一割にも達せず、それがなほ今日も全く見透しがつかず而も回游狀態は更に不漁なるべきを豫想されるといふ、朝夕のお膳に、或ひは石鹼、爆藥の原料、肥料、さては軍需品のグリセリン給源としての鰮油など、大東亞戰爭完遂へ內鮮を通じ國家に貢獻した手柄の偉大な鰮水產が、當局、業者が一體となつて必死の對策か、自然原因からなる鰮回游異變の前に、何等の效果なく、またこゝに今年も不漁が豫想されるとてこれをあつさり斷念すべきか、これは早計だ近き將來その回游が復活するとき、それを逃がなく漁獲し生產力の增强に備へる用意がなくてはならない、そこで內外を通じ大規模の企業整備の斷行されるけふ鰮當り回游の見込のない鰮を對象とした巨大な遊休施設を現實の戰爭力に轉活用させるため、先づ鰮巾着船は差當り操業に必要なものと近き將來鰮回游の復活するときの用意に暫く保有する分を除いて必要とする方面へ急速に轉活用する一方これに附隨する漁具類もまた鰮以外の漁業へ、油肥工場も鰮巾着の操業統數に符合する施設能力を存置してあとの殘りはすべて轉活用する、この中、將來鰮回游の復活を豫想して保有する鰮巾着船と油肥工場に對しては關係組合とは關係なく、これを保有するか、または轉活用をなし得る適當な措置を講じ、それ以外の資材設備は關係組合を中心として處分すると

新茶　夏川茶舖

朝鮮國防航空團

大空へ烈々の闘魂

大島飛行部長を迎へ猛練習

青年學徒のひたぶる大空への熱魂は鐵火と燃え純血の息吹きは敵愾心となつて紅蓮の焰と化し仇敵米英にのしかかり擊たずば止まぬ烈々の闘魂を沸らせ去る五月廿日から訓練を開始した朝鮮國防航空團飛行部學生は毎週土曜日曜を訓練飛行に精進し暑休合宿訓練を終へ今や單獨飛行に移るとき〇〇學校から飛行時間一千餘時間を持つ大島教官を飛行部長に迎へ訓練學生は育ての親を迎へて今に見てゐろ！目に物見せてくれんと大地と闘つて大空に挑み、やがては北進南溟に決戰を求めて飛び出す覺悟の闘ひも固く離陸は大島教官の命令一下、黙々として心技一如の航空殺陣の把握に精進してゐる四日雛鷲育成の道場汝矣島飛行場に大島教官を訪ね飛行部長の抱負をきいた

東京で交渉を受けたとき第一回訓練生が入所してゐるといふのでこれならやり甲斐があると思つて來た、學生の熱意には驚いた、泊りがけでも良いから訓練して呉れといひ、鍛へられるのは幾ら鍛へられてもよいといつてゐるが之等訓練生の技道場に泊り込み優秀な航空乘員は環境から作らねばと內務、外務の清潔、整頓に自から範を示し、便所の掃除までするし、格納庫から練習機を出せばすぐそのあとに水を撒き常に淸々しい氣持におく乘員精神は僅か十日間で飛行場の內外に充ち溢れてゐた、飛行場を流れる秋の雲を樂しさうに眺めながら大島教官は

一半島は航空に對する一般の理解がないやうだがその反面には武山大尉のやうな優秀な航空乘員があるのだからこれ等先輩の偉業をつがす爲にも物的身體指導にあたらなければならないと思つてゐる、これまで正式な教育を受ける機を得なかつた爲に埋れてゆく人が多かつたやうだ、昨日も私の處に中級滑空機の世界記錄を持つてゐる人が訪ねてきたがこれなどもその機を得なかつた不遇な人だつた、幸ひ半島の人は體力が旺盛だから技倆方面に軍人精神を叩き込めばきつと立派な航空員が養成出來ると思ふ

と大きく羽搏かんとする半島飛行の第一線を承つてその抱負の一端を語り烈々訓練に挺身する決意を深めさせた【寫眞＝大島教官】

親切讀本

業者も愛國班員も共通に

△言葉は上品に丁寧に

△物の不足を親切で補ふ、賣手も買手も明るい氣持で

△感謝や禮儀を忘れず

も親切は忘れぬやう

武勲輝く伏見博英伯

豪放果敢な御氣質

狩獵、養鶏にも熱心に御精進

【東京電話】南方第一線に勇戰中不幸名譽の戰傷死を遂げられた伏見博英伯は畏くも元帥伏見宮博恭王殿下の第四男子にあらせられ海の宮樣として一億國民の敬愛し奉る元帥宮殿下の御血筋を受けられ有爲の海軍士官であらせられた民草はあげて哀悼申上げ、さらに米英擊滅の固き決意を誓ひ奉る次第である、伯は大正元年十月四日御誕生、大正八年四月學習院初等科御入學、昭和二年三月學習院初等科御卒業とゝもに同院中等科に進ませられたが昭和四年九月御父宮御兄宮故博義王、同華頂博信侯の御後を追はせられて海軍に御志をたてさせられ海軍兵學校に御準備のため御轉學、昭和六年四月海軍兵學校に御入學海軍への第一歩を踏ませられた、同八年一月御成年式を擧げさせられ同九年十一月目出度く兵學校御卒業、海軍少尉候補生に御任官同十一年四月勳一等に敍せられ旭日桐花大綬章を下賜あらせられ同年三月海軍少尉に御任官の御後同年四月一日願により民籍に御降下伏見の家名を賜ひ伯爵を授けられ茲に伏見伯家を御創立海軍士官として洋上第一線にあるひは陸上勤務に極めて御多忙の日を送らせられ今日に至らせられたのであつた、伏見伯は御性來極めて豪放勇敢な御氣質に惠まれた反面非常に緻密な御頭腦を持たせられ山野を跋涉する御趣味の狩獵等についても遂に學的專門的研究を積まれ研究論文を專門雜誌に發表されることもしば〳〵であつた、御趣味といつてはこのほかに果樹の栽培、養雞のほか最近は養蜂などにも手を染められるなど御自ら田園生活を好まれたが養雞などでも『わが國には雞の優良種が少いから自分のやうなものが率先してやらねばならぬ』とおつしやつて熱心に精進され同好の士に、その種を分たれることもあり日曜日などは鍬や會を滑播される伯の姿が見られるなど軍務の餘暇を割かれてこの御精進のほどに伯爵家の家職など一同感激してゐたのだつた、御父元帥宮殿下には伯の出動の前夜紀尾井町の宮邸に召させられて伯を御中心に特に親近親の方々を御招きあらせられ親しく御激勵その壯途をともにせられ御別れの御盃をかはされたがこの度の名譽の戰傷死を熱海の御別邸において受けさせられるや直ちに御歸京あらせられ杉並の伯爵邸を御弔問あらせられ畠集別當をはじめ宮家職員などの御弔詞にもただ一言『戰死であるからよい』と仰せられた御由にて側近奉仕者は感激たる御父宮殿下の御心中を拜察し奉りただ〳〵恐懼感激し奉つたのであつた

在りし日の伏見博英伯

【東京電話】竹の園生の御出身にもかゝはらず南方最前線の戰闘機にまで挺身御奉公ののち戰傷死遊ばされた海軍大尉伏見博英伯は伏見宮博恭王殿下同妃故經子殿下の第四男子として御誕生、御姉君には久邇宮妃知子女王殿下、御兄君には華頂博信侯爵がおられる伯は昭和十一年六月甕子夫人(柳澤保承伯三女)と御結婚、十四年夫人逝去ののち十六年定子夫人(黑田長和男長女)を迎へられたが元子姫(子)和子姫(子)順子姫(子)が去る六月七日誕生の佳子姫(子)があり華頂博信侯二男博孝君(子)を去月廿五日養子として入籍された【寫眞＝伏見伯生前家族の記念撮影、向つて右より故博英伯、二女和子さん、長女元子さん、三女順子さん、夫人定子さん】

〝家〟の精神を昂揚

翼贊會が具體案上申

【東京電話】大政翼贊會調査會では日本文化の基本である『家』の問題を取上げこれを民族、法政、經濟、社會、軍事などの觀點から檢討し時局に即して『家』を强化すべき實行方策として左の六點をあげ三日政府に上申した

一、家の精神の確立昂揚と家を中心とする道德の作興二、家を中心とする教育の振興三、家を中心とする祭祀および行事復活四、都市生活と家の問題五、工場制度と家の問題六、戰時生活と家の問題

かくて決戰體制に備へられた鰮水產陣はその根本對策にして金融擊ざして一路米英擊滅へ、生產增强へ邁進するのだ

陸　海　空　兵器→設計→製圖　精密製圖用　超微粒子芯　コッホ鉛筆

關釜指定乘船

けふから廿日まで實施

【下關電話】鐵道省では大陸旅客の輸送緩和を圖るため、九月五日から廿日までの十六日間二、三等級旅客に對し乘船(關釜連絡下り船のみ)指定を行ふことになつたが、指定を受けるものは乘船當日の五日前に指定を受けなければならない

相馬先生講演會

神州不滅の信念を堅持し決戰完勝の精神を昂揚するため、帝國在鄕軍人會京城府分會では古典の權威者相馬由也先生を迎へて六、七兩日(毎夜七時半—九時半)京城府民館中講堂で〝決戰完勝皇道精神宣揚講演大會〟を開く

◇演題第一日發揚の精神、第二日肇國の淵源

〝增産〟川柳を募集

京城中區林町二三一朝鮮川柳會では去る一日から全鮮に展開してゐる重要鑛物非常增產運動に呼應して〝增産〟と題し(一人三句吐)川柳を一般から募集　應募者は官製はがきに記し來る廿日まで同會宛に投句すると負入選句は添削した上で主催朝鮮鑛山聯盟會長に贈呈する

診査のいらぬ　興亞保險發賣

興亞保險とは　時局に鑑み生命保險各社の同調協力の下に新に組まれた劃期的な無診査養老保險であります

御加入　滿六歲(國民學校兒童)以上の方ならば無診査で簡易に三千圓迄御加入になれます

保險料　極めて低廉な上に利益配當がつきます

東京　日產生命　日比谷

東洋拓殖債券償還公告

第百五回社債償還期日　昭和十八年十月二十日　支拂場所　日本興業銀行、朝鮮銀行、帝國銀行、三菱銀行、安田銀行、住友銀行、三和銀行及日本信託銀行ノ各本支店(除在外國支店)

第百二十四回社債償還期日　昭和十八年十月十日　支拂場所　第百五回社債ニ同ジ

第百三十九回社債償還期日　昭和十八年十月二十五日　支拂場所　第百五回社債支拂場所ノ外横濱正金銀行、野村銀行及三井、三菱、安田、住友ノ四信託會社

第百四十六回社債償還期日　昭和十八年九月三十日　支拂場所　第百三十九回社債ニ同ジ

第百六十五回社債償還期日　昭和十八年九月三十日　支拂場所　第百三十九回社債ニ同ジ

以上償還期日ガ銀行休業日ニアタルトキハ其ノ前日ニ繰上償還シ利子ハ利札面全額ヲ支拂フ

昭和十八年九月　東洋拓殖株式會社

第105回　壹萬圓券　76　107　134　240　257　360　407　422　660　五千圓券　3　4　57　58　185　186　313　314　401　402　429　430　513　514　577　578　663　664　751　752　753　754　757　758　821　822　877　878　壹千圓券　自411至420　自1171至1180　自1481至1490　自1751至1760　自1881至1890　自1941至1950　自2341至2350

第124回　壹萬圓券　54　127　131　138　265　267　322　352　376　五千圓券　83　84　173　174　195　196　253　254　305　306　317　318　319　320　345　346　391　392　495　496　629　630　壹千圓券　自61至70　自371至380　自561至570　自841至850　自981至990　自1501至1510　自1591至1600　自1711至1720　自2101至2110　自2161至2170

第139回　壹萬圓券　30　40　42　43　77　81　112　135　182　204　277　279　289　312　374　550　555　596　628　661　716　840　843　868　五千圓券　29　30　353　354　435　436　483　484　547　548　壹千圓券　自51至60

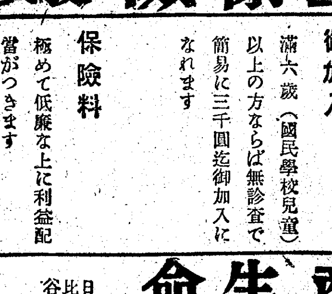
第146回　壹萬圓券　64　116　208　274　298　305　340　359　396　424　434　488　545　602　620　638　721　739　777　857　900　937　1010　1067　1098　1170　1177　1220　1252　1309　1320　1413　1499　1523　1549　1625　1634　1656　1722　1767　1784　1793　1799　1838　1868　2115　2210　2235　2253　2287　2411　五千圓券　95　96

第165回　壹萬圓券　8　11　67　135　206　209　234　261　299　568　593　639　700　729　109　110　117　118　265　266　295　296　333　334　357　358　387　388　521　522　798　953　1040　1133　1162　1203　1219　1229　1247　1332　1376　1417　1421　1552　1559　1563　1579　1621　1641　1680　1690　1774　五千圓券　95　98　壹千圓券　自201至210　自441至450　自761至770

文化木炭　發明　山口縣高森營林署研究　新案特許ガス發生裝置に依り原料は木炭及木片を使用する自動車用ガス發生爐　旭工業研究所

中央製圖學院　夜間部＝機械科　程度＝乙種工業程度　生徒募集　補缺若干名　願書締切　九月十八日限り出願順銓衡ノ上許可ス　資格　國民學校初等科卒業程度　入學案內要郵券四錢　京城府西大門區峴底町一九二

新生　防水糊(セタンクノリー)　衣服類の戰時體制に　補强・防虫・防水・防縮すべての衣服を三倍に强化する　水で溶して糊付けすれば糊と防水一擧に出來てとても丈夫になりますスフ入絹、毛織物其他國民服、モンペ、勞働服等あらゆる織物類に最適　發賣元　伊藤萬株式會社京城支店　京城府南山町二丁目　製造元　大阪・新生化學研究所・東京


高度榮養　京大高田教授創製　素酵糸菌　D.Vの中　結核に　ゼーリオ　錠劑

債權申出公告　當會社ハ昭和十八年八月十六日臨時社員總會ノ決議ニ因リ解散致シ候ニ付債權者ハ本公告ノ翌日ヨリ二ケ月以內ニ其ノ債權ヲ申出ラルベシ若シ右期間內ニ申出ナキトキハ清算ヨリ除斥セラルベシ　昭和十八年九月五日　京城府西大門區峴底町四三四　有限會社ムテキ自動車工場　清算人　井本城

工員募集　一、求人者　朝鮮理研金屬株式會社鎭南浦工場　一、募集人員　多數　一、就業地　平南鎭南浦龍山町　一、職種　アルミニウム製造工、非鐵金屬鑄造工、製罐工、熔鑛工及其ノ他　一、應募資格　年齡滿十七歲以上三十五歲迄ニシテ國民學校六年修了シタル未經驗男子　一、待遇　初給賃金ハ法定賃金ノ最高額ヲ支給ス、二〇歲以上ハ五〇圓以上年齡ニ依リ差アリ、入所後三ケ月ニシテ工員ニ昇格スル外同時ニ月收…寄宿舍及其ノ他福利施設アリ　一、提出書類　履歷書、寫眞、戶籍抄本各一通　一、申込締切　九月十三日　一、面接期日　九月十四日午前八時當所ニ於テ　一、面接方法　人物考査、身體檢査(採否即日決定)　右ニ依リ希望者ハ當所男子一般部へ申込マレ度　京城府中區黃金町三丁目六四　京城職業紹介所

煉炭製造工募集　一、求人者　朝鮮煉炭株式會社京城工場　一、募集人員　多數　一、就業地　京城府東大門區路十里町一八四　一、職種　煉炭製造及雜役　一、應募資格　1、年齡ハ滿十七歲以上四十五歲迄ノ者　2、學歷ハ不問　3、身體强健ニシテ勞働ニ堪エ得ル者　一、提出書類　履歷書一通　寫眞一葉　一、申込場所　當所男子一般部　一、面接方法　毎日(公休日ヲ除ク)面接ノ上採否決定シ採用者ハ即日赴任セシム　一、待遇　初任月收年齡ニ依リ四〇圓以上七〇圓程度、外ニ諸手當アリ、勤務成績ニ依リ昇進ス、宿舍及其ノ他福利施設アリ、但食費ハ一日三食付七〇錢ヲ要ス　其ノ他詳細ニ就テハ來所ノ上問合スコト　京城府中區黃金町三丁目六四　京城職業紹介所

淋疾にゴノファミン

地下資源並ニ地質ノ調査、鑑定、注膠、鑿井工事、地下水調査、物理探鑛法試錐併用　調査日數短縮　費用節減　鮮滿地質工業株式會社　取締役社長　鈴木平　顧問理學博士　渡邊貫　京城府中區黃金町二丁目　電話本局②六二八五番

時節柄、節約して、大切にお使ひ下さい、お願ひします。　パピリオ

酒井婦人病院　京城府中區永樂町二丁目八十七番地　電話本局②〇〇一八番　院長　七島赤三道　中川幸

乳のよく出る藥　ラクトミン　母乳で育つた小供は精神力も體力も強い　(全國有名藥店に有)　製造元　國際新薬研究所　定價　十四圓　六圓　三圓

勤勞者も出席 八日奉戴日の常會

京城府聯盟では九月大詔奉戴日に於ける府内町會聯盟、各種聯盟の行事要項並に一般注意事項を次のやうに決定、四日管下各支部に必ず勵行するやう通牒した

町會聯盟常會＝九月八日午前六時卅分に常會開始し特に當日に限り宮城遙拜を午前六時卅五分に行ひ、常會は卅分以内に切上げ方を勵行する、なほ出席狀況を九日迄に區支部に報告する◇各種聯盟＝詔書奉讀式を擧行する◇一般注意事項＝各戸國旗を揭揚▲官公署、學校、會社銀行、工場などに勤務する者も必ず町會聯盟常會に出席する▲各方面に亘り一層職域奉公に努むるとともに享樂方面に自肅の徹底を期する▲當日は『防空特別訓練日』なので朝の常會は勿論終日脚絆、モンペ姿の服裝をなし警戒警報發令下と同樣の心構へを堅持する

九月の實踐を強く誓ふ 龍山區の町總代が集り申合せ

龍山署では龍山區役所と協力のもとに四日午前十時から同署會議室に管内町總代五十名を招集して町總代懇談會を開催、次の如き九月中の實踐事項について種々懇談を行ひ、徹底的實踐を誓つて午後一時閉會した

貯水槽は常に滿水して置きませう＝敵機の空襲を受けることは最早必至の情勢です、先般北千島の我領土に對する空襲に徴しまして何時我が半島に突發的な敵機來襲を受けるか豫想出來ません、最近愛國班員の貯水槽を見ると滿水してゐる水槽はごく稀です、各班員の皆樣は常住戰場の心構へを一層堅くし貯水槽は常に滿水して置き突發的な空襲があつても不覺をとることのないやう致しませう

衣類品の搬出制に就て＝内地では衣類買付は切符制度となつて居ります、朝鮮では衣料が自由に買付け得られる關係上最近種々の口實を設け内地に搬出する者が多く中には當局に虛僞の申告をして搬出しようとする者もあるやうです、このやうなことをすると内地の切符制度の適正な運營を阻害し國策に反することになりますから絶對にこのやうな違反行爲をしないやうに致しませう

掏摸の被害豫防に努めませう＝最近市場其他に買出しに出掛ける奥樣方のハンドバッグや買出籠に財布を掏摸ふ犯罪が增えて來ました、買出しに出掛ける際はハンドバッグや籠に財布を入れないで簡單服であれば内ポケツトを造つて入れ和服の時は懷中深く納めるやうにして被害豫防に努めませう

交通道德を守りませう＝一、步行者は必ず步道を步くこと二、道路上に諸物件を置かぬこと三、電車の乘降は一列となり車道に立たぬこと、四、車道橫斷は定められた場所を橫斷すること▲「發疹チフス」の流行期となりましたから各町では當署で配付した豫防計畫書に基きそれぞれ豫防對策を一層の上にも徹底を期するやうに致しませう▲狂犬豫防注射實施＝飼犬のある方は是非受けませう

口にしまい足らない不平 生活の切下げを佐野署長が强調

"物が足らなくて生活に不自由する"といふ言葉はソロモン海戰以前の話だ、戰時下、物の不足は當然すぎるほど當然のことなのだ、"最近肉や野菜が買へませんが警察の方でなんとかして下さい""闇を輕減する方法はありませんか"などと民衆の率直な聲を聞いて國民生活の安定を圖らうと鍾路署では八月中旬から"都市警察座談會"を開催、忌憚なき民衆の聲を參考に署員一體の實を擧げつゝあるが、三日までの同座談會の成果を綜合して見ると生活必需品物資の入手難を訴へたものが最も多く次に警察は情味が薄いといふことだ、頼もしい方としては半島二千五百萬同胞擧つて金屬回收を斷行、米英を擊滅しませうと徹底に沸きる半島同胞の强い決意を現はしてゐることである、なほこの以外にも多數の意見があつて、懸拔くための國民生活に多大の收穫をあげたが、佐野署長は次のやうに語り更に民衆の自覺反省を促した

大東亞戰は日を追つて苛烈を極めてゐる、この際物が足らないといふ不平を口にする者は決戰意識が不足してゐる者と言はねばならない、生活をうんと切り下げて銃後の經濟戰に協力せねばならない、從つて闇取引の根絶は警察にだけ依頼することなく我々自身から積極的に闇を防止すべきである、品物が闇値であつたら買はなければ良いのだ若しも闇をやつてゐるものがあるとすれば即時警察に連絡すれば警察は喜んで善導する、常に遺憾と思ふのは民衆は警察官を敵視する觀念がいまだに殘つてゐることである、警察は民衆を取締るところではない、民衆を指導保護する機關である、今後より一層の親しみをもつてお互ひに胸襟を披いて語り合ひ、この重大な決戰段階を乘り切つて行かうではないか

闇値で物を買ふな！ これが不正商人一掃の道

百卅萬京城から不正行商人を一掃して健全經濟を確立しようと鍾路經濟係では小川主任指揮の下に全係員を動員、四日管下鍾路行商の一齊檢索を斷行鍾路區寧町五七綿糸行商金良洙(三三)外十八名を檢擧十日間の拘留または五十圓の罰金で即決處分した、これら一味は鍾路大通を我が物顏に綿糸、林檎、朝鮮餅等を公定價格の約五倍で賣捌きべラ棒な不正利潤を貪つた街の癌であるが、これにつき小川主任は次のやうに語り府民の協力を要望した

銃後の經濟治安を確立するには闇の徹底的撲滅を圖らねばならないが、先づ我々が闇値の品物を絶對に購入しないといふ心の訓練を積むことが必要である、戰時生活は當然不自由なものである、この不自由を克服するのが銃後國民の任務である、これら不正商人に對しては斷乎鐵槌を下すが今後は闇値で街に流れる統制品の出所を徹底的に調査して當局の指示に從はず勝手に處分した商人に對しても闇行爲と斷定、嚴罰を以て臨む覺悟である

ボンと一千圓 河本さん獻金

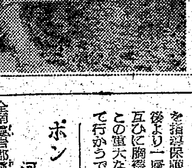
全南麗水郡麗水邑西町西里河本吉氏は四日佐野鍾路署長を訪れ"これはほんの僅かですが"と金一千圓を差出し、陸海軍へ五百圓宛國防獻金した、なほ同日寄せられた獻金は左の如し

十圓鍾路區堅志町七〇西原光一氏▲五圓鍾路區中學町一七ノ一四吉村元一氏

清溪川を見事お野菜畠へ

街の慰問袋

清掃と增產の一石二鳥……愛國班 街を縱斷して流れる清溪川はその物靜かな姿態が人々にこよなく愛されてゐる『川を愛し川を護れ』の聲は、高いが川添ひの愛國班では時に塵芥を棄て去る不心得者が跡を絶たないところからこゝに妙案あり"川床"利用の一坪農園を始めました、川上の貫鐵町から川下の水標町にいたるまで數町の間は見事に整地されこゝに珍しい"川中の農園"が出現今を盛りと青い葉の葉をつけて一石二鳥の明るい氣焰をあげてゐます【寫眞＝川中の一坪農園】



塵芥から代燃炭 理化研究所で見事凱歌

決戰下の生產增强に國民は必死だ、あらゆる物資を利用し盡せるだけ利用するのが銃後人の務めであり"科學する心"は最高度に發揚されなければならない、今頃の燃料問題と府民生活の癌といはれてゐる塵芥處理問題を一擧に解決して街頭にもてあます塵芥から"油及び代燃炭"を抽出製造に成功した街の研究家が現はれ戰時生活增强の上に大きな話題を提供してゐる

府内馬場町に大日本理化學研究所を營む吉田壯氏(三七)は特殊油の製造研究中ふと府内に山積する塵芥から燃料製出を思ひ立ち早速二個の試驗用竈を築造、府の提供になる城東區管内の塵芥の一部を使用して代用燃料を試驗したところ見事に成功、木炭の製法にほゞ似た蒸し燒きの塵芥を粉末にして固めた更生木炭及び油は試驗の結果性能良く成績でこれなら府民も助かると府當局も乘出し早くも大量生產が期待されてゐる、古市京城府尹もこの程現場を視察激勵したが夏季府内に山積の塵芥は月額廿萬貫にのぼりこの中可燃物は約五〇パーセントにのぼり大規模の設備を持てば月額約三萬五千貫の木炭代用炭と二十トンの油が產出されることゝなり戰時下の適應施設として京城府としても期待がもたれてゐる【寫眞＝塵芥から產出の代用木炭】

冬の燃料これで行かう (上)

擧つて無煙炭へ 牛車十萬臺に貨車六千輛が入る

木材や石炭を戰力增强にふりむけて、この冬は大いに燃料を節約しようと、爽涼の秋を迎へて半島の各家庭は早くも張り切つてゐるが、總督府燃料課では斯界の權威を招き"今冬の家庭燃料事情をきく座談會"を開いて三日午後七時半から京城中央放送局で全鮮に向けて放送、大いに無煙炭を使つて國策に順へようと各家庭に呼びかけた、以下はその放送座談會の要旨である

出席者 總督府燃料課長木野藤雄、技師倉田昇、林政課長橫田忠幸、京城鑛山專門學校々長大森壽一、朝鮮石炭株式會社々長石田千太郎、京城中央放送局長小野田政繁

新炭輸送には

石田氏（朝鮮石炭社長）この暑い最中に燃料の話をするといふ事はどうかと思ひますが家庭用燃料は早目に用意して置かないと冬は色々な物資の輸送が輻輳しますので早く一般の方々の御注意を喚起したいと思ひましてこの冬の家庭燃料事情に就ての座談會を催すことに致しました各方面から色々御話があると思ひますが座長があつた方がよいと思ひますから總督府燃料課長の木野さんに座長を御願ひしたらと思ひますが如何でせう

大森氏（鑛山專門學校長）それは結構ですね

木野氏（燃料課長）それでは僭越ながら一つ座長をやらして頂きますが先づ私より固體燃料の需給狀況の概略を御話致しませう

一般に御承知の樣に朝鮮には有煙炭即ち褐炭と無煙炭のみを產し大東亞共榮圈内の他の地域の樣に瀝青炭は少しも產しませんので從つて製鐵用ガスコークス用の原料炭、特殊窯業用の長い焰を要する優良瀝青炭等は内地、樺太、滿洲、北支那、蒙疆等より移入しなければなりません、今昭和十七年度に於ける之等の固體燃料を鮮内で如何に消費したかと申しますと[illegible]の中に新炭まで入れて計算しますならば偶然にも各々約四分の一づつとなつて居ります、處が昨年迄は何とか致してやつて來ました朝鮮の褐炭は其の賦存狀況よりして大なる增產を期待するとは出來ません、瀝青炭は家庭では使ふべきでなく生產擴充方面に之を使はなければならず輸送面から見ましても戰爭に大切な船や汽車輸送力を節約する爲にも遠くより運ぶ瀝青炭の如きは特に節約すべきだと思ひます、又新炭は後で御話があると思ひますが木材の需給よりしても又治水上よりしても供給は甚だ不圓滑であります、茲に於て比較的入手容易なるものは無煙炭のみであります之が爲總督府が御着任以來無煙炭利用を强調せらるゝ所以と拜察しますが朝鮮としては好むと好まざるとに拘らず無煙炭を利用しなければ他に充分なる燃料はありません、今冬の家庭燃料は無煙炭を中心に進む外途なしと考へます、世間一般の人は本年も薪木炭が入手出來るのではないかと思つてゐる人が多い樣ですが一つ林政課長の橫田さんに林產燃料に就ての見透しを御話願へませんか

橫田氏（林政課長）それでは私より薪炭の需給事情につき御説明申し上げます、朝鮮で生產せらるる薪炭材はその九割近くまでは民有林から生產せられます ために薪炭問題は民有林行政上の重要問題であります、而も薪炭林は民有林から生產せられる木材の七一八割を占め、それを生產するためにそれでなくてさへ蓄積の少い貧弱な民有林で年々數十萬町步に達する森林を伐採し所要の薪炭の供出に遺憾なきを期してゐる譯でありますが實情を申しますと全く民有林として負擔に堪へない程なのであります京畿道に例をとつて見ますと京畿道では今の勢ひで行くとすれば十數年で山の木を伐り盡すと言はれる程薪炭の生產に努力し京城府民の爲に道内產の薪を牛車で十萬台程搬入し未だこれでも足りないので北は平北、南は全南、東は江原道の東海岸から貨車で六千輛以上の薪を搬入する計畫を樹てゝゐるのでありますが、牛車十萬台、貨車六千輛を薪炭輸送に動員すると言ふことは今日では却々容易ならぬ事業なのであります、而も最近建築用材等各種の用材が非常に逼迫して來て居り之が爲用材が戰力增强上の隘路を爲すとさへ言はれてゐますので當局としては思ひ切り薪炭の消費節約を圖ることに依つて用材の供給を圓滑にしなければならぬと考へ、此の目標に向つて今年度の薪炭生產計畫を樹てて居り一方今日迄の情勢を見ますと薪炭の輸送は必ずしも豫期通りには參つて居りませぬので是非今から薪炭の消費節約及び無煙炭燃料への轉換に付て心掛けて戴きたいと願つて居る次第であります（續く）

馬鈴薯にお肉出廻ります 食料品の入荷を西脇課長に訊く

府民の配給總元締、西脇府經濟課長は四日記者團と會見、この頃の食料品と日用品配給について次のやうに語つた

馬鈴薯 廿四萬貫が府内に入荷されるのは事實だが輸送關係で一度に入らず府民全般に配給されるには少くとも三ケ月はかかる、豚肉は相當數量入荷されてゐるし牛肉も目下黃海、江原忠南北から入荷されつゝある野菜の配給統制は上旬でもしばしば審議中であつたが、けふ道廳で最後の決定を見ることになつたが、これが實施されれば野菜の出廻りも圓滑になると思ひます、日用品ではマッチも近く町會を通じて配給をするが靴下の配給は目下案を練つてゐる、洗濯石鹸は配給統制だが化粧石鹸は今まで自由販賣なので手廻りが香しくない所もあるが、これも近く配給制を採用する、これは餘談だが内地の戰時家庭用品更生活用協會に學んで朝鮮ではまづ京城において、傘や下駄や靴などの他、中產階級の日用生活品修繕業者を業別にまとめて、今日は傘なほし班は明倫町に靴なほし班は本町にと各町會を巡回して修繕し古物を利用更生させるやうにと目下當局で案をねつてゐる

椰子 【52】

海野十三作 村上松次郎畫

現地（四）

加太郎の面を、じつと見据ゑる特務機關長帆村北明の眼だつた。

『……職權により、君に今からたづねる。いちいち責任ある返答をするやうに……』

加太郎は默つてゐた。

『訊問事項は、外でもない、椰子の實のことだ』

それを聞くと、加太郎は輕蔑の色をうかべて、帆村の顏を見上げた。

『また、椰子の實のことか』

加太郎が口を開かうとしたとき、帆村の太い聲がそれを抑へた。

『君は、椰子の實の處分について後暗いことをしてゐないやうだ』

『もちろんですとも』

『しかし本職はそれについて徹底的に取調べるやう命ぜられてゐるものだ』

『どうぞ、ご勝手に……』

と、加太郎は腹の中で嘯いた。

『君はやましい行ひがないから、われわれのために全て率直に話をしてくれるものと信ずる。まづ君に訊きたいことは、君が本艇に乘組んでから後君と交渉のあつた椰子の實の全てについて述べてもらひたいのだ』

帆村はこの訊問中、自分の左の耳の中に聽診器と同じやうな形をしたゴム管の端をさし込んでゐて、ときどき左の手をあげて、それをおさへた。そのゴム管の他の端は彼の胸のポケットの中にはいつてゐた。加太郎は帆村が氣味のわるい人間に見えてならなかつた。

加太郎は陳述を始めた。

彼の見た椰子の實は三つだ。一つは夏子博士の部屋で、あとの二つは厨房で、都合三つであつた。それについて彼はすらすらと陳べた。しかしその椰子の實が頭の上に落ちてきた話は伏せておいた。

『もうそれだけだね。いや、それだけのやうだ』

と、帆村は自問自答して、それから曾根事務長の方へむき、

『まだ外に訊きたいことがありますかね』

と、たづねた。

曾根は浮かぬ顏をいよいよ濃くして、

『全く困つたですよ。最後の訊問に至るまで、これぞと思ふ手懸りは一つもないのですからね。今話に出ました南部夏子博士の部屋に隱されてあつた一つは、かねて問題視してゐましたが、これは博士がお冠を損じて故意に私に隱してゐたものでした。しかしさつき御報告しましたやうに、それは取調べの結果私たちの探して居るものではなかつたのです。全く困りましたよ。その他のものはすべて異狀なしです。數も合つてゐる。すると、私たちの探してゐる椰子の實は、化ける術を心得てゐるとしか思はれない。そんなふしぎなことがあつていいでせうか』

曾根は、井關艇長の顏と帆村特務機關長の顏とをかはるがはる見ながら、顫へるやうにいつた。

『化ける術を心得てゐるなんて、そんな妖怪現象が今時起つてたまるものか』

井關艇長が苦りきつていつた。

『ですが、さうでも考へないと、答へが出ないのですから。われわれはこれほど手を盡し、帆村さんの如き俊敏なる士を迎へてゐるのにも拘らず、答へはそれしかないのですから』

曾根は絕望をはつきり面に現していつた。

新刊紹介

▲佐藤信淵（小野武夫）本書は幕末の思想家信淵の現代史觀とも謂ふべきもので所謂傳記物とは趣を異にしてゐる。尚本書には天保十一年以來一百有餘年間門外不出の書として子孫九鬼隆治氏の秘藏せられたる信淵手記の『丹波巡察記』を收載し、この學界未見の文獻は現下の時局に多大の示唆を與へずにはおかぬであらう（B六版東京都小石川區小日向臺町一ノ四一潮文閣價二、〇〇）

ラヂオ 5日

朝 ▲六・三〇愛國 野長瀨正夫▲七・三〇音樂▲九・〇〇勝利の記錄▲九・三〇吹奏樂五つ▲一〇・〇〇週間錄音▲一一・三〇（城）報道（鮮語）

晝 ▲〇・三〇管絃樂▲一・〇〇琵琶（咸興を除く）安田希山▲管絃樂（レコード）（咸興を除く）▲中部日本民謠▲常磐津（咸興を除く）（大）義太夫（咸興を除く）戀女房染分手綱重の井子別れの段 竹本綾太夫▲咸興神社

道民錬成大會實況（咸興）咸興公設運動場より中繼

夜 ▲六・〇〇（大）劇「花咲く小道」本田典子他▲六・三〇死して勝てり陸軍少將櫻井忠溫▲朗讀吉村岳城▲七・二〇大東亞に呼ぶケベック會談の幻滅觀見▲週間戰局▲八・〇〇物語宮本武藏＝吉川英治作―德川夢聲▲朗吟▲九・〇〇（城）南鮮民謠（鮮語）金德子、金逐仙、一、報急二、六字歌（城）野談（鮮語）"貞魂如生"崔汝成

パイロット萬年筆 戰力增强

京日案内 案内料金（前金）一件一回税込

家庭教師採用 ▲ タイピスト採用 ▲ 貸店舖 ▲ 陳列ダース ▲ 男女事務員募集 ▲ 洋服職工 ▲ 社員至急採用 ▲ 賄婦採用 ▲ 雇はれ度し ▲ 女事務員採用 森永製菓會社 ▲ 事務員採用 日本鑛業會社 ▲ 藥劑師招聘 三中井人事部 ▲ 三井物產支店 採用 ▲ 社醫招聘 大同生命支店 ▲ 電話 ▲ 粉伴 ▲ 賣家 ▲ 求む ▲ 借家 ▲ 賄付 ▲ 住宅 ▲ 貸家 ▲ 讓渡 ▲ 貸家 ▲ 乳母 ▲ 女中

車庫を求む ▲ 東洋輕金屬株式會社 ▲ タイピスト採用 ▲ 大阪海上火災 ▲ 谷川商店 ▲ 募集 鹿島組 ▲ 製品檢査係採用 ▲ 社員一名採用 東亞林業會社 ▲ 女子計算係募集 ▲ 金千代會館 ▲ 外務員招聘 明治生命支店 ▲ 會計係採用 ▲ タイピスト採用 日本鑛業會社 ▲ 女中さん入用 ▲ 募集 日本鑛業會社 ▲ 日本鑛業會社 ▲ 金思馴内科 ▲ ミツエ縁談あり至急 ▲ 金海齒科 ▲ 荷造と運搬 資材完備 ▲ 紀新組 ▲ 京城造式場 ▲ 會計檢查、會社設立會社解散並ニ清算事務及決算事務新稅務 計理士 香川弘

浪花館 九月四日ヨリ ニュース 東京港 伸び行く節約 夫人 祝 爺 三重奏
新富座 四日より二日間 晝夜二回一時七時開演 金小浪一行の國策建設舞臺 海と愛の日記 全三幕 旅路 全二幕
東洋劇場 三十日より 淑英娘子傳 四幕七場 青春座公演
大陸劇場 一日より五日まで 城寶樂劇隊公演
第一劇場 九月四日ヨリ七日マデ 劇團太陽 第二回公演『北蘭曲』
京劇 二日より八日まで 日本ニュース 法隆寺 をぢさん
城寶劇場 二日より八日まで 日本ニュース 法隆寺 をぢさん
若草劇場 二日より八日まで 日本ニュース 常に戰場に在り 暫ひの合唱
京日文化劇場 二日より八日まで 自爆隊とヒットラーユーゲント 三河 蕎麥のふるさと 少年戰線異狀なし 日本ニュース
明治座 二日より八日まで 英靈に應へまつる 常に戰場に在り 日本ニュース 暫ひの合唱
城南劇場 九月四日ヨリ 日本ニュース 我等の歸農兵 宮本武藏 大會
中央劇場 二日より八日まで 日本ニュース 法隆寺 をぢさん
和信映畫館 九月二日より八日まで 日本ニュース 若人 明けゆく愛の一夜 純情 君は操縦士になれるか
朝日座 九月三日ヨリ三日間 雲井式部
桃花劇場 四日、五日（二日間）日本ニュース 西陣 歌行燈 花柳章太郎・山田五十鈴
喜樂館 四日ヨリ 日本ニュース 第一六八號 步兵の一日 たぬき御殿 鐵腕都市

自動車講習生募集 定員五十名 京畿道自動車講習所
耳鼻咽喉科 金林 斌 明治町一ノ九・明治座前東一丁角 電本②1278・（贊化病院跡）
特約急募 電龍二二八四番
守備募集 株式會社朝鮮中央製作所
聲樂研究所
醫學博士 小澤良雄 小澤内科 電話東局⑨0524番 京城府新堂町二〇四（女子實業校前入ル約一丁）
古着 日之出組 市内運搬 引越荷造
京城鍾路 東亞醫院 眼科專門
古本 高價買入 金剛堂書店
皮膚泌尿 性病科 醫學博士 渡邊晋
都旅館
乾海苔の御用は 專門店 小西商店へ
代理店 販賣店 募集
兵隊さんに 感謝の慰問袋を送りませう！ 慰問袋 アイデアル化粧品 東京 高橋東洋堂

若草歌劇團 創立大公演 お待ち兼ねの 傳說音樂喜歌劇 宋影作 『兎畫像』全六景 外數曲 演出 金承久 崔石 九日公演 若草映畫劇場

品質の良い ミシン 萬稔ミシン商會
京城 都藥房 藥 惡性の 都藥房
國策代燃車 各種乘用馬車 合成工作所
ニッチク 名曲レコード 明時堂 京城驛前 電話本局②二四四四
せきづゐ病 カリエス、骨膜炎、神經病 元木脊髓藥本家
ぜんそく 根切り薬 無料進呈 藥王圓
登錄商標 專賣特許 鈴江特許事務所
内科 外科特設 X線 伊東醫院 醫師 伊東久雄 釜山府本町四ノ一〇 電話四一九四番
月やく 中尾本家
朝鮮煉炭株式會社 第十六期決算報告
公示催告

夕刊 京城日報

大御心に副ひ奉れ

御進講の山下龜三郎氏謹話

【東京電話】三日午前十時天皇陛下の御前において『海運力增强について』と題し御進講申上げた內閣顧問山下龜三郎氏は三日午後二時半より大東亞會館に運航實務者、海運協會、船舶運營會、海運報國團、海事振興會、木造船協會、海員協會など二十一社の首腦者約七十名の參集を得、畏き邊りの旨を傳達した、日本海運界に苦鬪四十年、本年七十七歲の高齡を迎へた山下氏は海運狀況に關しふかく叡慮を注がせ給ふ大御心の程にただく恐懼し、一同に對し次の如く謹話して聖旨のほどを傳へた

十時から一時間半にわたり御進講の榮を賜りました私は內閣顧問山下龜三郎としてではなく一個の海運業者山下として拜謁を仰付けられました、『固くならずに寛ぐやう』にとの有難い御言葉まで戴き實に恐懼致しました 陛下には實に詳細に亘り御下問遊ばされ、山下はただく恐懼のほかありませんでした、特に『海員と家庭』については深い御配慮を賜り種々御下問がありました 陛下が戰時下の海運業について深く御軫念遊ばされますことは全海運業者の眞に恐懼感激する次第で私達は死力を盡して大御心に副ひ奉らねばならないと存じます

ヘス元獨副總統重態

【チューリッヒ特電二日發】ロンドンからの報道によれば、目下イ[illegible]ヘス元獨副總統は最[illegible]危險線上を彷徨してゐるといはれる

造船の進捗誇示

【ブエノスアイレス三日同盟】ポートランド(メイン州)來電＝米海軍委員長エモリー・ナンドは三日ポートランドにおける商船三隻の進水式に臨み再び造船の進捗を誇り次の通り聲明した 現在の割合で造船が進むならば本年度造船目標たる一千九百萬トンは確實に達成されよう、本年度初頭以來現在までの造船高は一千二百隻以上、そのトン數は合計一千二百二十萬トンに達した

來襲の敵十機擊墜

ブーゲンビル島 九十機を荒鷲邀擊

【南太平洋〇〇基地四日同盟】ブーゲンビル島東端のわが陣地に對し二日未明および午後の二回にわたりボートシコルスキーF4U戰鬪機、コンソリデーテッドB24爆擊機など戰爆連合の敵機約九十機が來襲、わが方は直ちにこれを邀擊、壯烈な空中戰を交へ、十機を擊墜他を遁走せしめた、わが方の犧牲は一機であつた

敵六機を屠る

ニューギニヤ マダンに凱歌

【南太平洋〇〇基地三日同盟】去る一日ニューギニヤ『マダン』附近にB24、B25、P38の戰爆連合約六十機の敵が來襲したが、敵の銃爆擊に屈せずわが軍は全地上火器をもつて應戰、B24一機、B25五機(內不確實二)を擊墜した、わが方の損害は戰死十數名、家屋若干炎上した

虎視眈々の米

我本土空襲の意圖熾烈

【東京電話】去る一日未明の米機南鳥島爆擊は從來の如き示威的效果を主に狙つた敵の行動ではなくむしろ本格的日本本土攻擊作戰計畫にもとづくものであることを見逃してはならない、すなはち反樞軸陣營の戰爭指導方針は少くとも第四次のカサブランカ會談までは歐洲第一主義であつたが、これが第五次ワシントン會談において太平洋第一主義に轉更し漸次これを實施しつゝあつた

しかして今次のケベツク會談においてはさらにこの方針に再檢討を加へたことは外電の傳へるところを綜合すれば明かである 如何なることを議したかは詳にするを得ないが、反樞軸側は『取極めの具體的な內容は今後戰場において示す』等と高言してゐる、大東亞戰爭の現狀は米軍の機烈な反攻作戰にも拘らず戰局は著しく膠着消耗狀態を現出し、所期の戰果を擧げ得ない有樣である

しかるにわが方における戰略態勢は北太平洋から南太平洋に至るまで着實に完成し、殊に東印度方面は有力な戰爭物資補給圈となりつゝあると同時に東亞防衞の要塞として重大なる作用を及ぼしてゐる、この現實を直視した反樞軸側は出來得る限り急速に有效なる日本攻擊をしなければ日時の遷延と共に日本の戰爭遂行力は强大となることを恐れ、この際本格的な太平洋第一主義の作戰を實施しなければならないことを痛感したのである

從來米海軍が東太平洋を兼攻して西太平洋に侵入する戰略線としては北方アリユーシャン方面より千島列島に至るものとハワイ、ミツドウエーを經て中央太平洋より直接わが本土の心臟部を衝くものと南太平洋の各島嶼を經て南方より北襲せるものが考へられてゐたのであるが、現實にはいづれの戰略線も米海軍の思ふに任せない狀況であり、かつ米海軍が如何にわが本土大空襲を計畫しても太平洋の海正面よりする限り航空母艦その他の艦艇を犧牲にしなければならないことである

過般米海軍航空作戰部次長アツケーンは日本本土を空襲し得る航空母艦群が完成したことを誇示したことはこの事情を物語るものである、南鳥島空襲も敵は先づ日本本土防衞の前哨基地の破壞を企圖したのである、東寶米航空部隊の最近の行動はソロモン群島方面における作戰はもちろんであるが同時にマカツサル、バリツクパパン、スラバヤなどのわが建設圈に對しても小規模ながら空襲を行つて後方攪亂を狙ひ、中央太平洋においては强力な艦艇による空襲を企圖してをり、北方においても虎視眈々として侵入の機を窺つてゐるのである、今後敵米海軍の建艦計畫が確實に實現すれば堂々太平洋を壓してわが本土を空襲し得ることも豫想に難くないことをわれくは銘記しなければならないのである

獨に新兵器

【ベルリン二日同盟】獨軍前線報道員は獨軍の强力新兵器『照射器』の作業振りにつき二日次の通り報じてゐる 作戰中の獨軍新兵器『照射器』を觀察してゐるとまるで火山を眺めてゐるやうな氣がする、砲手は廿五メートルの間隔で徹底壕の中に潜り照射器の砲尾に電流送火裝置を連結する、やがて『射て』といふ合圖で大音響とゝもに六條の火焰の奔流が噴出し數百萬の火花となつて散る、この間は〇〇メートルに達する光の尾を引きながら周邊の地形を觀測出來る明るさだ、放射は次々と照明彈を發射すると後徐々に闇に返る、つぎの瞬間遠くの方で鈍い砲聲が轟き大地は震動し地平線が焔れる

〇〇基地の午後 聲高らかに軍歌の調練【上】 大鋼に大喜びの海鷲達【下】(寺岡海軍報道班員撮影 海軍省許可濟第一〇一號)

鰯漁業へ救濟對策

愈々近く水産開發會社に增資

半島東海岸において朝鮮水産業の王座を占めてゐた鰯漁業も昭和十四年以降回游量が漸減し、遂に本年度は業者救濟のため根本對策を講ぜざるを得ない狀態となり、總督府水産課では業者の意見を參酌して對策考究中であつたが、四日農林局長談を以て根本對策を發表した、卽ち二百廿四統の全業者を統轉して救濟のための新會社設立案もあつたが、差當り朝鮮水産開發株式會社(資本金四百萬圓全額拂込)が保有統數五十統(うち巾着卅、底曳廿統)だけを保有して將來再び鰯群の回游あつた場合に備へ、他の百七十四統は必要方面に轉活用させ、漁具等も鰯以外の漁業に振りむける、而して保有五十統に對しては業者の希望者から現物出資を以て水産開發の增資を行ひ、實際の操業は從來の鰯漁業者に委任經營させるほか、到底鰯巾着だけでは採算がとれぬので底曳網漁業をも兼營させることとなる、なほ水産開發の增資は可及的速かに實現する筈で、この根本對策によつて一應鰯漁業者に對する救濟對策が確立されるわけである、鹽田農林局長は左の如き要旨の談話を發表した

底曳兼營認む

鹽田農林局長談

朝鮮水産業の大宗であつた鰯水産業は昭和十四年を峠に十五年以降鰯の回游量漸次低下し、十七年の漁獲高は最盛時の一割にも達せざる悲境に陷つたので、本年度に於いては鰯回游狀況を徹底的に調査しその結果に基き鰯水産業の根本對策を樹立する必要を認め、四月以降本府及び關係道一體となつて大規模の

迴游狀況調査 を續行して來た、その今日迄の結果及び業者の見透し等を綜合して今年は昨年よりも更に不漁なるべきを豫想してゐる

昨年も不漁に終つた、本年も昨年以上の不漁が豫想される、然らば朝鮮の鰯水産業はこれ限り廢滅して了ふものであらうか、回游魚を對象とする內地、北海道、樺太の漁業史に長年不漁續きだつた北海道鰊漁業が昨年今年と目覺しい活況を呈してゐる例に徴する時、朝鮮の鰯漁業は永劫に成算なきものと斷定し去るは早計に失するものと云はねばならぬ

朝鮮の鰯水産業は或は食料品、或は家畜飼料、或は肥料、又或は油脂工業即ち石鹸、蠟燭等の原料、殊に最近グリセリン給源としての鰯油等の生産に依り內地朝鮮を通じ國家に貢獻したる功績は蓋し偉大なるものがあり、鰯回游の綏遊する限り朝鮮の鰯水産業は資材入手難等を主とする凡ゆる隘路を打開して大東亞戰爭完勝の爲に一段と奮鬪努力を要するは論を俟たざるところで、從つて近き將來鰯回游復活する時それを遺憾なく漁獲し各種生産力の增强に利用する用意を怠つてはならない、されば現在一千萬圓以上の鰯を對象とする漁船なり、鰯製造工場を其儘存置し鰯回游の復活を待つは吝嗇さるべきことではない、何とならば我が國經濟力の總てを擧げて戰爭完遂の爲に集中動員し、以つて之を現實の戰爭力たらしめんが爲內外を通じ大規模の企業整備の斷行せられつつある今日、差當り回游の見込みなき鰯を對象にして尨大なる施設を遊休狀態に置くよりも現實の戰爭力たらしめる爲に

施設の轉活用 を圖らねばならぬと云ふ急務があるからである、之等の諸點を綜合し愼重考究した結果、國家非常の今日鰯回游が期待出來ぬのは洵に遺憾千萬だが鰯水産業の根本對策を次の如く確立した次第である、先づ鰯巾着船は差當り操業に必要な分及び近き將來鰯回游の復活する時の用意に要く保有する分を除き、軍官民を通じ現實必要とする向に可及的速かに轉活用を圖る、從つてこれに附隨する漁具類も鰯以外の漁業に轉活用を圖る、油肥工場も鰯巾着の操業統數に符合する施設能力を存置して殘餘は轉活用を圖る、此の中將來鰯回游の復活を豫想して保有する鰯巾着船と油肥工場に付ては關係組合と關係なく之を保有或は轉活用を爲し得る適當なる措置を講ずることとしそれ以外の資材設備は關係組合を中心として處分することとしたい

次に今後の鰯巾着の操業であるが之は差當りの操業に必要な分を朝鮮水産開發株式會社をして維持させる、水産開發は鰯巾着漁業者中の適當者の現物出資に依つてその經驗と創意工夫を活用し、一面鰯巾着網漁業專業者の維持育成を圖る意圖の下に委任經營形態を採る 尙鰯巾着漁業だけでは會社の採算は困難と豫想されるので之が缺損補塡の意味で底曳網漁業の兼營を認めるに付ては既存の各漁業者に對する影響、魚族の繁殖保護等の點も併せ考へ缺損補塡に必要なる最少限度に止めることは勿論である

以上の根本對策を實施するに當り關係業者は鰯回游異變といふ自然原因に端を發する問題たることを忘れず徒らに救濟を叫ぶことを愼まれたく、金融業者も問題の原因が自然のものたることを考慮し本對策實施について

應分の協力 を致されんことを念願して止まない、かくして官民一體となつてこの難關を切り拔け、關係者は鰯で復活さるべき鰯漁業に向つて捲土重來を期し英氣を養はれんことを切望して已まぬ次第である

マラリヤに悩む米英兵

一萬四千名が濠洲に護送さる

【ブエノスアイレス三日同盟】西南太平洋方面の米軍將士の間には猖獗を極める熱帶病特にマラリヤに罹病するものが續出し、ある一地區においては戰鬪による死傷者より病死者の數が遙かに多いといふ現象を示してゐるが、ニューヨーク・タイムス紙は最近の紙上に陸軍々醫總監少將カークの次の如き談話を掲げてゐる

南太平洋方面の一地區における米軍の戰病死者は實戰で死傷するものと二對一といふ比率を示してゐる、マラリヤこそわれわれの最大の問題だ、戰病傷者約一萬四千名が現在までに濠洲の陸軍病院に護送されたがこの場合一人の負傷者に對しマラリヤ病患者は二人といふ率を示してゐる、われくはキニーネの代用にアタブリンを使用してゐるが、また精神病者の率も極めて高い

的確、我が重慶爆擊

大損害に市當局茫然

【廣東四日同盟】重慶側放送によれば先月廿三日日本航空部隊の二年ぶりの爆擊によつて市街諸施設を完膚なきまでに爆碎された、重慶當局ではしばらく呆然自失の有樣であつたが、重慶市當局では市民を總動員して一齊に爆碎家屋の砂礫の山や墓地の地均し、道路の清掃などに强制使役してをり、重慶はこのところ爆擊のあと始末に大混亂を呈してゐるといはれる

建甌大損害

【廣東三日同盟】大陸の空に堂々の翼を連ねて進めるわが精銳陸鷲部隊は去る一日朝福建省建甌飛行場を攻擊、敵が修理を急ぎつゝあつた滑走路をまたもや爆碎したが、重慶側放送も日本航空部隊が一日早朝大擧して建甌上空に來襲して多數の大型爆彈を投じ甚大なる損害を與へたと確認してゐる、建甌は在支米空軍が唯一の日本々土空襲基地として虎視眈々わが荒鷲の嚴重なる監視の目を盜んで神經戰術に狂奔しつゝあるところで、わが荒鷲は敵に蠢動の兆が見える度毎に果敢なる奇襲を行つて敵の不逞なる企圖を未然に粉碎してゐるのである

二割五分喪失

伯林來襲機

【ベルリン三日同盟】ドイツ空軍當局筋では八月廿三日および廿一日のベルリン大爆擊において反樞軸空軍は少くとも百七十機を失つた、ドイツ軍公表には最近二回のベルリン大爆擊における反樞軸軍の損害を合計百十一機と發表されたが、このほか基地に歸還し得ず墜落したものが數機あるから百七十機に上ると推定される、この損害は兩回の爆擊に使用された反樞軸空軍總數の二割五分に相當する

獨防衞に英雄的奮戰

赤軍損害飛機二千、戰車五百

オリヨール地區

【ベルリン四日同盟】獨統帥部三日發表＝數週間にわたるオリヨール突出部における激戰のうち、獨軍は同地區から組織的撤退を行つたが、撤收に至るまでフオン・クルーゲ元帥ならびにモーデル大將麾下の獨軍は獨空軍およびリッター・フオン・グライム大將の指揮する高射砲部隊の有效な援護を受け、十一ケ軍團をもつてする赤軍の大規模な攻勢を支へ、消耗戰術の目的を最大限度に果した、赤軍は壓倒的に優勢な兵力を擁しながら獨軍陣地突破に成功せず、獨軍の英雄的交戰により敵の攻擊は悉く挫折した、同方面の戰鬪で赤軍は捕虜一萬四千名を出したほか戰車五百十一、大砲八百五十四門を鹵獲され、飛行機二千百十九台を失つた

赤機二千六百擊墜

獨軍八月中の戰果

【ベルリン三日同盟】三日獨軍當局の言明によれば八月中に獨軍は赤軍飛行機二千六百十台を擊墜、內二千百廿三台は空中戰で擊墜したのであるといはれる

和平は反樞軸側が主導

法王を非難、英紙一齊に喚く

【ストツクホルム特電二日發】一日ローマ法王ピオ十二世の和平要望演說につきイギリス各紙は大々的に批評を加へ、彼等一流の一人よがりを竝べてゐる、デーリー・テレグラフ紙はローマ法皇の希望する和平は全キリスト教徒に對して由々しき反逆である、樞軸側を完全に破滅せしめないやうな和平は法皇の擁護する如き世界の再建を失敗に歸せしめること必定であると熱を吹き外相イーデンと密接な關係にあるヨークシャポスト紙は和平は英國の敵が降服條件を受諾する場合に初めて具體化するであらうと述べてゐる、ロイター通信外交記者はチャーチルが最近の演說に於て反樞軸國が『義務と名譽のため今回の戰爭に入つたのだ』と述べたことを指摘 反樞軸國側はその任務が達成されるまで戰爭を繼續するであらう、チャーチルは法王が何を述べるか知らない前においてすら法皇に對し明確に返答を與へてゐるのだ と吹き立てゝゐる

芬、外交政策檢討

【ストツクホルム三日同盟】ヘルシンキ來電＝フインランド國會は三日全國會議員參加の下に祕密會を開催、外交政策に關し討議した

堀井、小田兩少將

中將に進級

【東京電話】過般南方戰線において壯烈なる戰死を遂げた堀井富太郎、小田健作兩陸軍少將は今般それく中將に進級、その旨四日陸軍省から發表された

陸軍省發表(九月四日) 左の通り發令されたり

陸軍少將 堀井富太郎
陸軍少將 小田健作
任陸軍中將(各通)

兩中將略歷

堀井中將 兵庫縣加東郡河合村出身、明治四十四年步兵少尉に任官、戶山學校卒、大正四年青島守備、同七年シベリヤ出征、同十年陸軍大臣官房附、同十三年陸大副官、昭和三年濟南事件出征、同八年早稻田大學配屬、同十三年步兵部隊長として支那事變に出征、その後大東亞戰爭勃發するや南方戰線に出動、壯烈なる戰死を遂ぐ

小田中將 福岡縣遠賀郡折尾町出身、陸士卒、大正七年シベリヤ出征、同八年參謀本部勤務、同十三年旅團副官、昭和五年陸士副官、同十年[illegible]部隊長、同十三年豫備士官學校長、同十六年豐橋陸軍豫備士官學校長、同十七年大東亞戰爭に部隊長として南方戰線に出動奮戰中壯烈なる戰死を遂ぐ

キューバ新大統領

【ブエノスアイレス三日同盟】キューバ上院は三日新大統領にブリギエル・イラレードを選出した

メッシナ水道を掌握

英軍、伊本土南端上陸の狙ひ

【リスボン三日同盟】英軍がイタリヤ半島の南端カラブリヤ州に上陸した作戰目標については、カラブリヤ州の地形が大規模な作戰に適せず、かつドイツ空軍の猛襲に遭へば、上陸部隊の兵力が僅か一個師團程度と解される事實に徴しても、要するにメッシナ水道の制海權を握るのが目的ではないかとの觀測が最も有力だ、ロイター通信の軍事記者ゴークは英軍當局の意向を反映し、三日次の通り述べてゐる

今までの情報に徴すれば、非常に大きな部隊がカラブリヤ州に上陸したとは考へられない、しかしイタリヤ半島の爪先を反樞軸軍が占據すれば、メッシナ水道の兩岸を制壓することになり艦隊ならびに商船が同水道を自由に航行することが出來よう、ベンガジその他西アジヤ各地の諸港から反樞軸軍が兵力を南イタリヤ本土方面に差向ける場合にはメッシナ水道は非常に役立つだらう

伊軍と激戰展開

上陸の英兵約一個師

【ベルリン三日同盟】獨軍當局筋では三日反樞軸軍のイタリヤ上陸作戰につき次の通り言明した 目下のところ詳細は不明であるが飛行機で得た各種情報を綜合するに、現在上陸してゐる敵兵力は約一個師團と見られ、さらに他の部隊が上陸したかどうか確かでない、未だ上陸軍とイタリヤ軍との間に激戰が展開されてゐるが、獨軍がこれに參加してゐるか否かも明かでない

シチラ市でも激戰

【ベルリン三日同盟】デーエヌベーの從軍記者カール・ブレグナーは三日次の通り報道してゐる 英軍は百餘隻の上陸用舟艇に分乘、五隻の巡洋艦に護衛されて三日拂曉イタリヤ本土に對する大規模な上陸作戰を開始した、上陸後一隊はレジオ市から北方に海岸道路を進擊、他の部隊は東方に向つてゐる

作戰は困難

米評論家說く

【ブエノスアイレス三日同盟】反樞軸軍のイタリヤ本土上陸に先立ち、アメリカの軍事評論家ハンソンボールドウインはニューヨークタイムス紙上に所論を發表し、次の通り述べたと傳へられる 反樞軸軍はいつでもイタリヤ本土の南端カラブリヤ州に上陸出來るだらうが、殊に南方附近において樞軸軍から相當な反擊を豫想しなければならないだらう ローマ市南部には〇個師團のドイツ機甲師團が待機してをり

伊本土に基地を確保か

【リスボン三日同盟】ローマ放送局は三日夜に至り『反樞軸軍の上[illegible]ナポリ附近ならびにナポリ東方海岸地帶に、合せて〇個師團のドイツ軍が控へてゐる

方アルジエー放送局は反樞軸軍當局の言明を引用同軍がイタリヤ本土に基地を確保したと述べてゐる

英の上陸軍に獨、推移監視

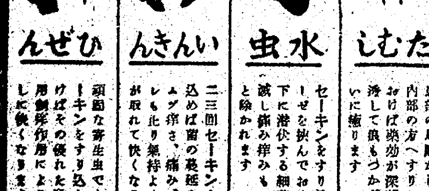
【ベルリン三日同盟】英軍がイタリヤ本土に上陸作戰を開始したとの報道にドイツ軍當局は飽くまで冷靜に作戰の推移を監視してゐるが特に今回の作戰がイタリヤ本土の占領を目的とする本格的な上陸作戰か或はそれとも歐洲の他の戰線に第二戰線を結成するための牽制作戰かを注視してゐる樣子だ 英軍五隻の巡洋艦に護衛され百隻の上陸舟艇で折からの夜陰を利し上陸作戰を開始し三日拂曉にはレジオ市北方のカラブリヤ州海岸地帶に上陸したといはれる、上陸とゝもに英軍の一隊はシチラ市に向つて海岸沿ひに北上を企圖早くも樞軸軍との間に激戰を展開してゐる樣子だ 樞軸軍も作戰に參加早くも多數の上陸用舟艇を擊沈破したといはれる、樞軸軍が果して何れの戰線に於て英軍を喰止める方針か米第七軍が果していつどの方面に上陸作戰を企圖するか判明しないが、カラブリヤ州は山岳重疊たる地方で作戰は極めて困難と解される、州の北端は早くもアペニン山系に入り海拔七千フイートの高さに達し南部レジオ市の背後地區も地形が相當困難である

消息

◇渡邊豐日子氏(朝鮮林業社長) 五日午後京城發北鮮へ出張
◇大磯勉氏(同專務) 四日[illegible]方面へ出張

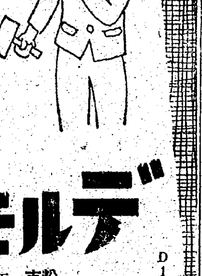
厚生音樂會
演奏 奥田良三 井上けい子 林良夫
九月六日七日(午後七時)
一圓三十五錢(稅共)
於 府民館
主催 朝鮮商工會議所 後援 京城日報社

姙産婦に
人參肉汁
パナギンブルート
R5-18
文獻進呈



たむし 患部の周圍から次第に內部の方へすりこんでおけば藥効が深部へ滲透して根もつかずきれいに癒ります
水虫 セーキンをすり込みかーぜを挾んでおけば皮下に潜伏する細菌を殺滅し痛み痒みもサラリと除かれます
いんきん 二三回セーキンをすり込めば菌の蔓延を防ぎムヅ痒さ、痛み、タダレも止り氣持よく陰皮が取れて快くなります
ひぜん 頑固な寄生虫ですがセーキンをすり込んでおけばその優れた殺菌作用と鎭痒作用により日増しに快くなります
セーキン
製造元 竹村製劑所

山之內
ゲリヅシン錠
アルバジル姉妹製品
化膿症に
山之內スルファミン劑 …として本品は顯著なる各種化膿症に對し內服による病原菌驅除、治癒促進作用の顯著なるを立證さる。特に品質精練、價格低廉なるは治療上の利點とさる
中耳炎・扁桃腺炎
齒槽膿瘍・眼瞼炎
外傷化膿・癤・疔
淋疾・産褥熱…等
包裝・二〇錠・五〇錠・一〇〇錠
東京・大阪 山之內製藥株式會社



從來の如く長時間皮膚を密蔽する濕布法は有害です
デルモライツに濕布時間僅か三十分で効力に長時間持續し獨特の藥理作用は
神經痛 ロイマチス
腰痛 筋痛 肩こり
等に對し迅速に解熱 消炎 鎭痛の効を擧げる最新唯一の學理的濕布療法です
三十分しっぷ藥
デルモライツ
粉末 百五十錢・一圓・五百五十錢三圓
D1857
藤澤藥品工業株式會社 大阪・東京・京城・台北・上海

安産のために
ブダカルシューム錠
安産は健康な母體から!
安産の要訣は健康な母體にあり、母體の健康確保にはカルシュームの攝取が必然的に要求される。
本劑は母體と胎兒に不可缺のカルシュームを補給し健康を進め、惡阻その他偶發的諸症を未然に防ぎ、安産に導くと共に母乳を豊富ならしめ乳兒の發育を助く。
片瀬醫學博士述『安産のために』冊子進呈
大阪市大淀區大仁東一 和田卯助商店

ホシのクスリ
食慾不振 便祕に
腹が空く ぐす
完全消化
ビルツ劑
澱粉・脂肪・蛋白質を完全に消化し、食べたものを無駄なく榮養化する强力ビルツを主成とし、ビタミンB・Dその他高單位榮養源を綜合併配せる本劑は、速に食慾を振起し正確なる便通を促します
一ケ月量三〇錠 一圓五十錢
ゼロークミン ホシ
東京五反田 星製藥株式會社

恐れず侮るな 要は落下の早期處置

黄燐燒夷彈

【東京電話】反攻に狂氣のあがきを遂げる米英は歐洲にはまた東部にその反撃作戰展開の爲め今やその全力をあげてゐる、而して敵をそのみ機械力にたよる彼等は先づ大編隊による都市爆撃、しかも卑劣にも銃後非戰鬪員の無差別爆撃に血道をあげてゐるが、この敵空軍の都市盲爆に際して最近彼等は火災箇所を多くするため燒夷彈につて多數の黄燐燒夷彈を投下してゐるが、その黄燐は主として黄燐を使用せることが報道されてゐる、從つて敵空軍の日本爆撃の場合を豫想するに敵は先づ木造、布、紙等の多い日本家屋に對しては必ず多量の黄燐系燒夷彈を投下し我が皇土を焦土と化さんと企てることは豫想に難くない、勿論これに對しては我に鐵桶の防火陣ありとはいへ警戒を嚴重にし落火を早期に發見し速かに適切なる防火處置を講ずれば黄燐燒夷彈と雖も恐るるに足らぬが敵機來襲必至の覺悟の下に一億の一人々々が防空要員である、我等はこの際黄燐系燒夷彈を用ひる敵の企圖、その惡性、防火處置法の理解を固めて斷じて敵の思ふ壺に陥らぬやう頑張り拔かう

（イ）敵の黄燐系燒夷彈を主として用ひる狙ひ所 一、相當廣範圍に撒布し布、紙等燃え易いものに着火せしめ、また人體皮膚に附着させて火傷を生ぜしめる（然し直接木材には着火困難である）二、濃厚な白煙を發生させて現場の見透しを妨げ又その煙を吸入すると呼吸器に刺戟痛を感ぜしめる 三、都市各所に黄燐燃燒によつて生じた火災が亂立して爆撃効果を過大に感ぜしめ訓練不充分の市民に恐怖感を抱かしめる

（ロ）これが處置法實施上の注意 一、速かに水又は砂をもつて消火すること、障子、襖、カーテン、衣服等は着火し易いから最初の警戒を恐れる必要はない 二、一旦消火しても後刻再び燃え始めることがあるから警戒を怠らず屢々注水する 三、壁、衣類、體に附着せるものは注水し燃燒を壓へながら完全に剝ぎ取つて除去する 四、體に附着したものは水中で燐を取除き濕布にて繃帶し醫師の手當を受ける 五、消火作業にはなるべく防毒面を装着し手拭を卷いて覆ふ、防毒面なきときは長時間煙を吸入しないこと、黄燐附着場所は夜間青い光を發するから夜間の方が探知及び處置が容易である

九・十の兩月

爽涼の秋を迎へ日曜、祝祭日は、又々不要不急の娯樂的旅客で列車は混雜を呈して來たが、四日京城地方鐵道局では九、十兩月の日曜祝祭日の列車混雜防止對策として今春同様不要不急の遊樂的旅客の抑制に乘出すこととなり工藤京城地方鐵道局旅客課長は次の如く警告を發した

物見遊山客締出し

溢れる列車に鐵道局非常態勢

九、十兩月は重要鑛物非常增産强調期間と定められたことは戰力增强運動の一つの現はれであり又鐵道でも重要物資輸送完遂期間と定め相共に增産運動の完遂に努力をしてゐる、從つて增産運動に必要な人の移動も相當活潑となつてゐるが例年秋になると日曜祝祭日に近郊へのハイキング、魚釣、買出客等極めて多くこれ等行樂的旅客のために戰時下喫緊なる物の輸送に支障を生ずる惧れがあるので九、十兩月間の日曜、祝祭日に限り京城府内各驛より近郊への行樂的地區行旅客に對し地域と列車を指定して乘車券の發賣制限と乘車制限をすることゝなつた、體位向上の點から見る時はハイキングの如きは極度に壓縮すべきではないので都會の生活者の健康のため出來る限り手配を講じて便宜を圖る考へではあるが改札口から見るとまだまだ非時局的娯樂的旅客が依然多いのは遺憾である、ハイキング、魚釣、買出し或は不用不急の會合や野外講習會の如きはなるべく列車を利用しない地區を選定し往復共徒歩でするやう計畫されたい、又已むを得ず近郊へ旅行される方も鐵路は各線とも超滿員で乘殘りを生じたり場合によつてはその日に歸宅出來ぬこともあるから早目の列車で出發し早目の列車で歸宅するやう考慮されたい、なほ各列車は毎日滿員の状態であるので混み合ふ列車に乘合せた場合にはお互に隣組精神を發揮して出入口に立たず中部に詰め、二人座席は三人で三人座席は四人で腰かけることにして多少でも車内の混雜を防止し輸送力の增强に協力されたい

脚下照顧を怠る

◇……街の交通道德が多方面から要請されてゐる、さきに田中政務總監も"歩道と人道を辨へること位は手近かにすぐ出來ることだ、それには民衆自體の訓練が最も必要である、この交通訓練は今後繼續的に實施する"と所信を披瀝された

◇……禪の言葉に"脚下照顧"といふのがあるが、道を歩くときもまさに"脚下照顧"の第一課である

◇……その第一課の履修を怠つたもののために、街の近くに"交通違反者見學所"といふのが設けられて、時々大きな見學生がその街頭の道場に立つてしみじみと勉強してゐるやうだ

◇……街角を吹き流れる澄んで涼らかな秋風が"お互ひがよく心掛けて見學所のお世話なんかにならないやうになさい"とその耳に囁いて行くのだつた【寫眞＝見學所にお世話になつてゐる人々】

肉の雲隱れに斷

家畜商にも免許制

全鮮に約一萬名から散在する牛、馬、豚などの家畜商に對する朝鮮家畜商取締規則が四日府令を以て公布即日實施された、從來家畜商は無免許で取引を行つてゐた關係上闇行爲が多く價格統制を紊すのはもとより家畜の出廻りを甚だしく阻害してゐるので、今後は免許制を實施し家畜商の整備、質の向上を圖つて價格の適正、家畜の出廻り圓滑を期する

即ち家畜商たらんとする者は取扱ひ家畜の種別毎に就業地を記載したる申請書を道知事宛に提出免許證を受けるもので、家畜商は特別の場合を除き家畜市場外では賣買取引が出來ない、免許を受けたものでも正當の事由なくして引續き一年以上取引をしなかつたり業務上の不正がある場合は免許を取消される、なほ現在從業中の者は本令施行の日から二日間の猶豫期間を與へられてゐる

戰ふ道は一つ

倉茂少將 日婦入り第一聲

前朝鮮軍報道部長倉茂少將は日本女性鍛錬の固めとして長い愛婦、國婦の時代から歴史と傳統に輝く大日本婦人會朝鮮本部の朝鮮理事長の椅子についたが榻闕町同本部事務局長室に同少將を訪へば軍服姿で例により溫顏を綻ばせながら就任の第一聲を次の如く語つた

溫顏將軍として半島に馴染み深い

【寫眞＝語る倉茂少將】

はからずも不德の身をもつて此度大日本婦人會朝鮮本部の理事長の重任を帶びることは洵に光榮であると共に非常なる重責を感ずる次第である、然しこれまで總督府本部長、波田總長が理事として多大なる成果を收めて婦人會の組織を完成して來たことは國家のために慶賀にたへない、自分もこの上婦人會の本旨に基いて誠實に實踐躬行しよくその活動の充實と敏活を期する覺悟である、時局は決戰段階に入り、半島に於ては徴兵制實施、海軍特別志願兵制が布かれ、一方生産擴充といふ現下の主要なる問題も控へてゐるが大きいので自分としても力の及ぶかぎり努力する決意であるが軍官民の積極的なる御協力を願つて止まない、殊に朝鮮に於ける婦人の啓蒙は極めて緊要で新聞、雜誌、放送は勿論文化、文藝各方面の特別なる協力を願ふ次第である、四百萬會員に對しては方面違ひの自分は特に朝鮮婦人の風習、生活に充分通ぜず行届かない點もあると思ふが積極的に支援を願ひ自分も誠心誠意微力を傾注して決戰下の國家のために盡したいと思ふ

總督府で辭令傳達式

八月廿七日附で日婦朝鮮理事長に就任した倉茂周藏少將の辭令傳達式は四日午前九時から總督府政務總監室で行はれた、倉茂新事務局長は國力聯盟事務局に波田總長を訪ひ事務引繼ぎを行ひ直ちに鍾路區鍾閣町の日婦事務局に入つた

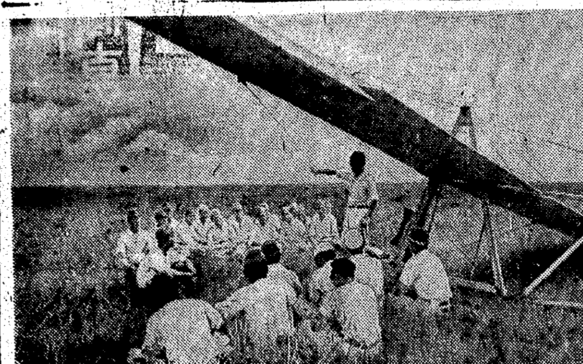
朝鮮の御土産は 富田商會へ 京城本町

美味滋養 精力增進 人蔘精茶

天翔ける若人

蠶頭山上滑空訓練日記（中）

【吉州にて金坂特派員記】



【寫眞＝敎官の話を熱心に聽き入る訓練生—佳山特派員撮影】

高原の夜明けは早い、五時前に早や東の山の端は白み、六時の起床時間を待ちかねて寢床からはひ出した、眠氣は高原の爽かな朝の大氣にさつと拭はれて思はず大きく胸を開いて息を吸ひこんだ

…續いて… 寢床から一人、二人と拔け出し草原に立つ、やがて六時ともなれば全員揃ひ定離、敎官から朝の點呼を受けて七時にはもう訓練を開始する、滑空機はしつとりと露のおりた草原の眞只中に引き出され"エツサ、エツサ"の機體を運ぶ若人の掛け聲に高原の朝はすつかり明けわたる、選ばれた滑空機は風向きに向けられ鐵火の訓練を前に暫し翼を傾けて休みをとる

上空は山の湖水のやうに澄んで青い、草を微かになびかせて渡る風が快く流れる"若きもの"の朝"の歡びが胸一ぱいに充ちまれて"おお空よ!"と呼ばずにはゐられない、今日も滑空には上々の氣象状況だ、日程五十回以上はあの大空を翔けめぐる離陸達は、今日も"この空を"と空への血潮を燃してゐるのだ

…急ぐ心… を抑へて訓練服に身を固めた全員は、兩翼を休める機の側に集合し、五體を柔軟にするために準備運動がなされる、續いて敎官から本日の地形、滑空機の性質、氣象状況に關しての説明、注意を聽く、今敎官から聽かされた嚴面滑空の指揮に徹かな緊張の面持ちで滑空機を繞つて配置で各自の部署につく、訓練生が搭乘する前に先づ敎官が試驗滑空をする、實施前に機體の點檢に充分しても念には念をいれて萬全を期する、敎官によって"大丈夫"と保證されて初めて訓練生の搭乘に移る、敎官の後に續く訓練生が不動の姿勢で"高野、第一號機、操縱課目高度十米、直線滑空"と嚴たる聲で敎官に搭乘報告すれば、敎官は搭乘者に嚴重と滑空回數を囁したる上で同人の滑空上の習癖を指摘する、敎官からの注意は搭乘者には絶對だ、自分の滑空への敎官の大愛のこもる敎示は搭乘者に完全に受け容れられ最大限の努力をもつてこれに應へるのだ

猛訓に知る荒鷲魂

食後の一時話は"南"へ

訓練生の敎官に對する絶對的な服從心は軍律にも等しい、一度讖の御楯と召された暁は身を鴻毛の輕きに置くは神州男子の眞面目だ、召される日を前に身に寸傷を負ふも不忠なのだ、この死生觀は空に生きる者の徹した信條である、搭乘者が滑空機に乘るときは搭乘席につき左右の足を踏檀にかけ右手は操縱桿、左手は第一支柱を握り補助係の助けで安全帶を肩、腰につける、つけ終ればゴム索の張度の具合を修正する、尾索係の指揮で方向舵、昇降舵を正しく確かめ補助索が確かめられる、これらの動作は飽くまでも眞剣だ、一人として自分の持場を崩すものはゐないし、また絶對に許されない、かくして一切の準備は完了する

にその心に敎官の指示を刻む間に尾索係は機體の後方に廻り折畳の姿勢で尾索を止杭に捲きつけその端を右手でしつかと握る

…翼端後… は滑空方向に正しく面した機體の左翼端を右手で支へ機體が滑走するや數歩一緒に走り出せる姿勢をとる、ゴム索係はゴム索曳行位置につき機頭を軸に適當な開度をもつて左右に開く、發進後は着陸豫定地點に直車を曳いて走り出す、之等の動作は敏速に行はれる、この瞬間は悠々たる高原もあわたゞしい、搭乘者は

心も緊張した操縱者は前方の空の一點を睨み操縱桿をぐつと握りしめ"準備ヨシ"と合圖すれば翼端係、尾索係、右ゴム索係、左ゴム索係次々と"ヨシ""ヨシ""ヨシ""ヨシ"と準備完了の合圖を送る、快適の緊張の中に高原は再び元の靜寂に立ち還る、機首を向けた方向から吹き來る風を顏に身に感ずる、素早く全體を見渡した敎官の"用意""引け""駈け"の號令で左右ゴム索係の"一二""一二""一二"の掛聲が再び高原の靜けさをつき破る、"走れ"の號令で示された目標に向つて左右"一二"の掛聲を高原一杯に響かせて走る、ゴム索係は急速調のゴム索張力に則する程度に延びきる、敎官の"放せ"の號令が發せらる、すかさず止れの綱は放されてパチンコから彈き出される石塊のやうに機體は草を蹴つて飛び立つた

…機首は… 營空を截つてぐんぐん高度十米に昇るもなく上昇する、上昇力を失ひ機が水平を保つたときゴム索は機から離脱し緩い飛線を描いてゴム索係の頭上に影を落して着陸豫定地に滑り降る、滑空機を見上げてゐたゴム索係が分散して着陸した地點に駈け出し機體は"エツサ、エツサ"の掛聲に運ばれて元の位置に還るのだ、そこで既搭乘者と次の搭乘者が敎官の前に立つて一方は報告、一方は敎官から搭乘課目を受ける、かくして一日の滑空訓練は五十餘回の機から火の出るやうな猛訓練である、この訓練の中で飛行機魂は自然に鍛へられるのだ、顏面にぶつつかつて來る風壓、耳に聞ゆる機の滑動音で感觸した滑空機の高度、位置、平衡が自然に知覺に流れる、機體は敏感な翼に傳はる風の微動音にも似て機の正常状態が完全に澄みきつて映るのだ

上昇氣流を次から次へと捉へて雷雲を越谷を渡る大滑空から雲海を盲目飛行する荒鷲の操縱に至るまでこの純烈な感覺の映る知性が鍛へられてこそ完璧なのだ、一日の訓練が終れば滑空場の整をそのまゝ食卓にして夕食をとる、高原を吹き流れる秋風が汗ばんだ體と一日の壯快な訓練の疲れとを爽やかに洗ふ、その場でかがり火が焚かれ、星は勢いまでに青い高原の空に銀砂を蒔いたやうに美しい、その星空の下で敎官を中心に夜の談に花がさく、誰の胸にも第一線基地の荒鷲への想ひが强く浮んで話はいつも空の決戰を主題とする、かくて就寢の時間が迫れば、各自の幕舍に歸るのだ、誰もが詩を吟じながら草原の徑をゆくが、その頃はもう高原は夜中のやうに靜寂だ

のんで治せ 不治と諦めた眼病に光明 そこひ、ほし目、白ソコヒ、青ソコヒ

眼球の弱力が日々減衰し眼球が石の如くかたく目がカスミ眼前に虫が飛ぶ樣に見え片眼から兩眼を侵し遂には失明とまで至る例もあるつらい病でも適切なる御困りの方にのんで治す良藥を申請次第説明書を送呈致します

眼科專門藥院 目黒 内服

京日歌壇 柳田知常選

木の根嚙み雨水飲みて衰へず兵はみんなみの島に鬪ふ　京城 竹内登

けふ吾子が擲ちまつり立たせしことを南の天に響きてやらなむ　京城 西光枝

あまりにもよき月なればいそいそと厨かたづけ庭に降り立つ　京城 大原洋子

戰ひのさ中にありて安らけく蝶が我の痰けさかなや　定州 金松秉郊

上級の學校へゆくをあきらめて妹がいそしむわが妹は　京城 北昌公夫

梅の實の色づく頃は故郷に老いて働かす母をこそ思へ

輝く學校の歴史を獻納

勝利のため輝く學校の歴史を獻納—京城龍山中學では四日午前九時校旗を先頭に生徒は隊伍も堂々同校の鐵製の門標をはじめ鐵柵等鐵類七十餘貫、銅類四十餘貫、真鍮四十餘貫、銀盃十個を朝鮮軍愛國部に運び赤誠こもる獻納を行つた

茶 茶釜 茶道具入荷 京城本町五 清元園

地株利廻表（秋田證券調査）

銘柄	拂込金額	配當率	現株仲値	利廻
鮮銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第一銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東一銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
信託	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝無煙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第三新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京春	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京南鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三國	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南鮮電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北鮮電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西鮮電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢水	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林鑛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遊仙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
無煙炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
製鍊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝石油	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
國産車	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北鮮紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
開拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
米市場	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

遊仙鑛波瀾

遊仙鑛業は好材料一巡とともに行惱みの態であつたが、鑛業投物に惱み、賣物は六十圓大台を割込んで五十九圓八十錢と前日より一圓餘方低落した、しかし押目は採算筋の買拾ひに後半は六十圓台に引返したが結局仕手關係による動きに過ぎない、仕手の動向を窺ふに弱氣が機をみて賣叩かんとする傾向があるが、上値はとも角、下値は内地有力なる證券業者が積極的に買拾つてゐるので恐つた程の安値はみせない

川西下放る

川西航空は三倍增資が決まつたが、増資新株の割當が一般豫想を裏切つたのでこれから嫌氣投物に百十一圓と前日より一圓五圓方下放れた、目先も環境の情勢如何によつては運れ馳せの投物によつて第二次的な下げがあるのではないかといはれて値頃如

證券（四日）

朝鮮長期（前場）

銘柄		當	中	先
高周波	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
川崎重	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遊仙	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
製鐵	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
川南	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期（前場）

銘柄	先寄	引
日立	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
三重	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]

東京長期（前場）

銘柄	先寄	引	銘柄	先寄	引
滿鐵	[illegible]	[illegible]	日立	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]	日糧工	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	東二越	[illegible]	[illegible]
王子	[illegible]	[illegible]	昭電	[illegible]	[illegible]
チゼル	[illegible]	[illegible]	日窒	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	チッソ	[illegible]	[illegible]
砂鉄	[illegible]	[illegible]	日鑛	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	滿業	[illegible]	[illegible]
亞煙	[illegible]	[illegible]	郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	同新	[illegible]	[illegible]
滿煙	[illegible]	[illegible]	商船	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	石川	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	三重	[illegible]	[illegible]
洋紡	[illegible]	[illegible]	神鋼	[illegible]	[illegible]
吳羽	[illegible]	[illegible]	兵器	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	北支	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	菱鑛	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	石原	[illegible]	[illegible]
倉絹	[illegible]	[illegible]	鋼管	[illegible]	[illegible]
麻系	[illegible]	[illegible]	高周波	[illegible]	[illegible]
鐘実	[illegible]	[illegible]			

公社債株式賣買 朝取一般取引員 昭和證券株式會社 京城府明治町

けふの市況（四日）

證券 呆り 手懸り難

前場 國際情勢の見透し難等々手懸りとなるべき材料に乏しいため賣買とも積極性なくその場當りの小口整理商内が行はれるだけで諸株とも大體保ち商状を呈した、目先も急激な轉換は困難の模様で捗々しい動きは望み難い、なほ寄附は高周波出來不申、龍工新五十三圓五十錢と廿錢方强含、遊仙六十一圓と八十錢方低落、小林七十六圓九十錢と變らず、日本マグネ六十五圓、朝鮮製鍊廿六圓五十錢は兩南九十圓と若干小戻した、後場例休

『實物』低調

休日控へ旁々新規材料難に人氣益々萎縮模様となり、今まで最もよく買はれた軍業株にも手詰め賣物現はれて總じて低調を辿つた、しかし諸株の基調には何ら變りがないので纏つた賣物は見當らず、むしろ採算圏内にあるものは環境の好化を待つて買拾はんとする傾向が窺はれる、主なる出來値左の如し

小林七六圓一—六圓一四—五一、四—二三▲遊仙六〇圓二—一—六〇圓—五九圓九—八—六〇圓—一六〇圓—七—四▲朝陽六圓二

…人氣離散の原因…

何に拘らず警戒されてゐる伊政變を轉期とする米英の外交攻勢は先づもつて米英帝國主義の假面を不用意にも取らしめた結果を導いたのである、米英帝國主義の露骨な性格をみたソ聯が今後に於て如何なる動きを見せるかは、こゝにきて興味深い課題となつてきたので、かく今後の歐洲戰局は反樞軸國に於る對立がかつての潜在的なものより顯在的なものに生長するといふ國際情勢の上に發展してゆくものと思はれる、それだけに歐洲戰爭そのものは愈々以て複雜な性格を濃厚にすると同時に、その樣相も更に一段と深刻味を加へてゆくであらう、この國際政局の混沌さは徒らな警戒心を昂め勢ひ買氣を萎縮せしめてゐるが、一流時局株の過去半歳にわたる人氣離散の原因は國際政局の見透難それ自體よりも重點株の增資條件の抑制といふ外部的事情に基づくものであり勿論本質的な弱材料にあるのではない、昨今の不引立ちは買過ぎの反動として玉整理が促進されてゐるのである

煉炭組合總會

【仁川】府内煉炭商を統制一元化して去る七月誕生した仁川府煉炭配給組合では三日午後一時から商工會議所會議室で臨時總會を開催、多に懸案の煉炭配給圓滑につき種々協議した

新合成女性ホルモン 作用强力 緩和持續的なる新エステル型合成劑 ペスチルベン錠 武田藥品

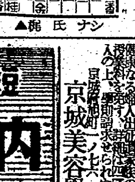
京日特選 高段者勝拔戰

第五回（圖は前局1四步迄）

八段△梶一郎 先七段▲山本樟郎

持時間 各六時間 消費時間 ▲五五分 △五〇分

▲5五步30 ▲4三銀30 ▲5六銀 △5五步 ▲同角 △6三銀



木村名人講評

先手五五步は時機であるが、但し敵の四三銀に對する五六銀は手順前後であるといへる、敵に五四步と誘き出されては受けが難しくなる。後手五五步、六三銀は好手順と此處は五四步、同銀、五六銀と指すべきで、これなら手得の上四五步の攻めが嚴しい。

後三國志【236】

吉川英治作 矢野橋村（繪）

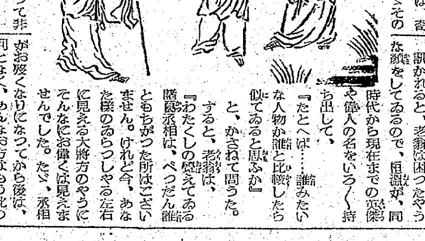
外餘録 諸葛菜（八）

頼山陽の題詩『仲達、武侯の營址を觀る圖に題す』に、彼はかう唱へてゐる。

——公論ハ敵讐ヨリ出ヅルニ若カズ。と。

至言である。山陽は、仲達が蜀軍退却の趾に立つて、『彼は正に天下の奇才だ』と、激賞したと傳へられてあるそのことばを指して言つたのであらう。これ以上、孔明を議じ、孔明を是々非々してみる必要はないやうだ。ないか——と世の理論好きに一句止めをさしたものと言へよう。

だが、こゝでもう一言、私見をゆるしてもらへるなら、私はやはりかう言ひたい。仲達は天下の奇才だ、と言つたが、私は、偉大なる平凡人と稱へたいのである。孔明ほど正直な人は少い。律義眞直である。決して、孔子、孟子のやうな聖賢の圓滿人でもなければ、奇矯なる快男兒でもない。たゞその平凡が世に多い平凡とちがつて非常に大きいのである。



彼が、車を移駐して、或る地點から或る地點へ移動すると、かならず兵舍の構築とともに、附近の空閑地に蕪（蔓菁ともよぶ）の種を蒔かせたといふことだ。この蕪は、春夏秋冬、いつでも成育するし土壤をえらばない特質もある。そしてその根から莖や葉まで生でも煮ても喰べられるといふ利便があるので、兵の軍糧副食物としては絶好の物だつたらしい。

かういふ細かい點にも氣のつくやうな人はいはゆる豪快英偉な人物の頭腦では求められないところであらう。正直律義な人にして初めて思ひいたる所である。とかく青い物の缺乏に陷ちがちな陣中食に、この蕪はずゐぶん大きな戰力となつたにちがひない。飛隊を進める場合も、その蕪、捨てゝ行つて惜氣もないし、また次の大地ですぐ採取することができる。で、この蕪の播種は、諸所の地方民の日常食にも分布されて、今も蜀の江陵地方の民衆のあひだでは、この葉のことを『諸葛菜』とよんで愛食されてゐるといふ。

もうひとつ、おもしろいと思はれる話には、こんなのがある。蜀が魏に亡ぼされ、後又、その蜀を征して桓温が成都に入つた時代のことである。その頃、まだ百餘歳の高齡を保つて劉禪帝時代の世の中を知つてゐた一老翁があつた。桓温は、老翁をよんで、

『おまへは、百餘歳になるといふが、そんな齡なら、諸葛孔明が生きてゐた頃を知つてゐるわけだ。あの人を見たことがあるか』

と、たづねた。

老翁は誇るが如く答へた。

『はい、はい。ありますども。わたくしがまだ若年の小吏の頃でしたが、よく覺えてをりまする』

『さうか。では問ふが、孔明といふのは、いつたい何んなふうな人だつたな』

『さあ？……』

訊かれると、老翁は困つたやうな顏をしてゐるので、桓温が、同時代から現在までの英傑や偉人の名をいろいろ持ち出して、

『たとへば……誰みたいな人物か誰と比較したら似てゐると思ふか』

と、かさねて問うた。

すると、老翁は、

『わたくしの憶えてゐる諸葛丞相は、べつだん誰ともちがつた所はございません。けれど今、あなた樣のゐらつしやる左右に見える大將方のやうにそんなにお偉くは見えませんでした。たゞ、丞相がお歿くなりになつてから後は、何となく、あんなお方はもう此の世にはゐない氣がするだけで御座います』

と、言つたといふことである。

仲達の言もよく孔明を覗したものであらうし、山陽の一詩も至言にはちがひないが、私は何となくこの老翁のことばの中に却つて有りの儘な孔明の姿があるやうな氣がするのである。

丞相の祠堂 何レノ處ニカ尋ネン
錦官城外 柏森々
階ニ映ズ 碧草自ラ春色
葉ヲ隔ツ黄鸝 空シク好音
三顧頻煩 天下ノ計
兩朝開濟ス 老臣ノ心
師ヲ出シテ未ダ捷タズ 身先ヅ死
長ク英雄ヲシテ 涙襟ニ滿タシム

これは代表的な杜子美の一詩であるが孔明を頌した後人の詩は多いが、丙陽の廟前に後主劉禪が植ゑたといふ柏の木が、唐時代までなほ繁茂してゐたのを見て、杜子美がそれを詠じて詩つたものだといはれてゐる。

放資相談

御放資家本位の立場から放資に關する一切の御相談に應じさせて頂きます。御來社御照會なりで何卒御利用の程願ひます

投資信託好評發賣中 確々たる投資信託の簡易な説明書が出來ました、御一報次第贈呈致します

野村證券 京城府黄金町二丁目

明日曜はお忘れなく李香蘭の歌聲を！
李香蘭、島津保次郎の初顏合せ！李香蘭、灰田勝彦の初顏合せ！前線ご銃後を結ぶ彩り美しい新鮮な企畫
脚本・演出・島津保次郎
李香蘭 黒川彌太郎 灰田勝彦
午前十一時開場 正午開映
誓ひの合唱
若草劇場 明治座

果然!! 街の噂をひつ浚つた凄い人氣の人情喜劇
明日のお休みにはマヅこの快作にお駈けつけ下さい 早朝十一時開場
河村黎吉 飯田蝶子 桑野通子 坂本武
原研吉 演出
おぢさん
京城寶塚劇場 中央劇場 京城劇場

擴聲裝置
官公衙・學校・防空・諸工場 在庫豐富
京城無線電機製作所 京城本町二丁目六三 電本(2)1251

短期 現株
内海清藏商店
京城明治町

美容生募集
京城美容學校

城寶樂劇隊
明・日曜は十二時開演
たんぽぽ娘 純情家族 城寶千一夜
入替ナシ 五日マデ
大陸劇場

わきが 自宅療法 新療法進呈
日本醫藥研究所